

**「（仮称）丸森町復旧・復興計画」策定に向けた
意向調査結果**

中間報告書

令和2年3月

丸 森 町

目 次

1. 調査の目的	1
2. 調査方法と調査対象	1
3. 調査期間	1
4. 調査票の回収状況	1
5. ご利用にあたっての注意点	1
6. 意向調査集計結果	2
問1. 台風第19号の被害を受ける前までの、あなた自身ならびに世帯の状況についてお聞きます	3
ア) 性別	3
イ) 年齢	4
ウ) 世帯構成	5
エ-①) 世帯の人数	6
エ-②) 65歳以上の人数	7
エ-④) 障がいのある方の人数	8
エ-③) 乳幼児(小学校就学前)の人数	9
オ) 職業	10
問2. このたびの台風に伴う避難についてお聞きます	11
問2-1. あなたはどのように対応しましたか	12
【避難の対応】	12
【事前に避難を開始した日】	13
【事前に避難を開始した時間】	14
【危険を感じてから避難した日】	15
【危険を感じてから避難した時間】	16
問2-2. 避難を判断した情報の入手先	17
問2-3. どこにどうやって避難しましたか	18
【避難先】	18
【親類や知人宅の場所】	19
【避難時の交通手段】	20
問2-4. 避難に関して課題と感じたことはどれですか	21
問3. お住まいの状況についてお聞きます	22
問3-1. 台風以前のお住まいの地区はどこですか	23
問3-2. 現在のお住まいの状況を教えてください	24
【現在の住まいの状況】	24
【台風以後別の住まいの住居形態】	25
【被害の種類】	26
【浸水の状況】	27
【床上浸水の水深】	28

【被害の規模】	29
問3-4. これからの住まいについて、 あなたの考えに最も近いものはどれですか	30
問4. お住まいの再建について、 現時点であなたの考えに近いものをお答え下さい	31
問4-1. お住まいの再建をどのように進めたいと 考えていますか	32
問4-2. いつまでにお住まいを再建したいとお考えですか	33
問4-3. お住まいの再建場所を決めるうえで、 重視する条件は何ですか	34
問4-4. これからお住まいを再建するにあたり、 課題や不安に感じていることはありますか	35
問5. あなたが復旧・復興において重要と考えている取り組みについて お聞きします	36
(1) 安らぎのある暮らしの再建	37
(2) 災害に強く魅力あふれるまちの創造	39
(3) 活気あふれる産業・なりわいの再建	41
7. 参考資料	43
◆ 意向調査票	43

1. 調査の目的

令和元年10月12日の台風19号による甚大な被害から復興を推進するにあたり、町民の意向を把握し、復興事業推進における基礎資料の作成を目的とします。

2. 調査方法と調査対象

調査方法	・ 意向調査票を郵送により配布、回収
調査対象	・ 住民基本台帳に基づく町の全世帯（4,817世帯） ① 世帯代表 ② 世帯員（16歳以上の各家庭2名まで）

3. 調査期間

令和2年2月4日（火）から令和2年2月21日（金）まで

4. 調査票の回収状況

単位：票、%

	配布票	回収票	回収率	備考
対象世帯数 a	4,817			
世帯代表 b		1,857	38.6%	b/a
世帯員		2,025		
計		3,882		

※集計対象は、2月末到着分まで

5. 注意点

- ① 標題の<SA>は、単一回答を意味します。
- ② 標題の<MA>は、複数回答を意味します。
- ③ グラフに付記の「n」は、サンプル数を表します。
(例：n = 100は、サンプル数が100件あることを意味します。)
- ④ 集計表で、該当する票数（回答）がないものは、0（ゼロ）表示せず空欄にしています。
- ⑤ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。

6. 意向調査集計結果

●調査票（世帯代表）

問1. 台風第19号（以下「台風」といいます。）の被害を受ける前までの、あなた自身ならびに世帯の状況についてお聞きします。

ア) 性別	1. 男性	2. 女性						
イ) 年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上
ウ) 世帯構成	1. ひとり暮らし							
	2. 夫婦のみの世帯							
	3. 親と子どもの世帯							
	4. 三世代(親, 子, 孫)同居世帯							
	5. その他(具体的に: _____)							
エ) 世帯の人数 (あなたを含めた人数)	全員で()人 そのうち、65歳以上の人数()人							
	乳幼児(小学校就学前)の人数()人							
	障がいのある方の人数()人							
オ) あなたの職業	1. 正規職員・従業員	2. 契約・派遣社員	3. パート・アルバイト					
	4. 自営業主(農林業含む)	5. 会社役員・経営者						
	6. 無職(学生含む)	7. その他()						

●調査票（世帯員）

問1 あなた自身についてお聞きします。

ア) 性別	1. 男性	2. 女性						
イ) 年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上

問1. 台風第19号の被害を受ける前までの、あなた自身ならびに世帯の状況についてお聞きします。〈SA〉

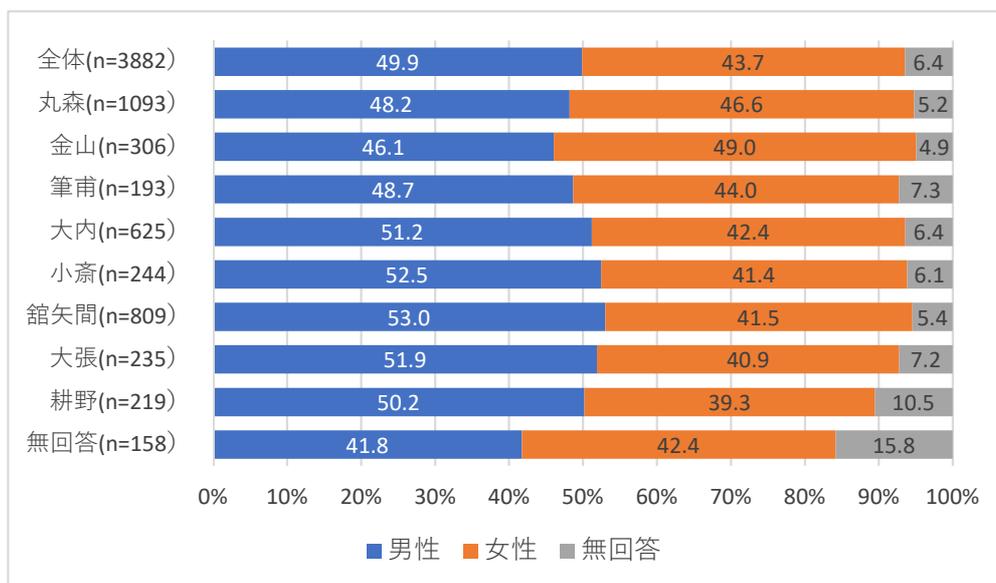
ア)性別

- ・ 全体にみる男女比は、男性が1,937人（49.9%）、女性が1,695人（43.7%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、丸森、金山、筆甫の3地区では、男女比に大きな開きはありませんが、これ以外の地区は男性が女性を大きく上回っています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	男性	女性	無回答
全体	3,882	1,937	1,695	250
	100.0	49.9	43.7	6.4
丸森	1,093	527	509	57
	100.0	48.2	46.6	5.2
金山	306	141	150	15
	100.0	46.1	49.0	4.9
筆甫	193	94	85	14
	100.0	48.7	44.0	7.3
大内	625	320	265	40
	100.0	51.2	42.4	6.4
小斎	244	128	101	15
	100.0	52.5	41.4	6.1
館矢間	809	429	336	44
	100.0	53.0	41.5	5.4
大張	235	122	96	17
	100.0	51.9	40.9	7.2
耕野	219	110	86	23
	100.0	50.2	39.3	10.5
無回答	158	66	67	25
	100.0	41.8	42.4	15.8



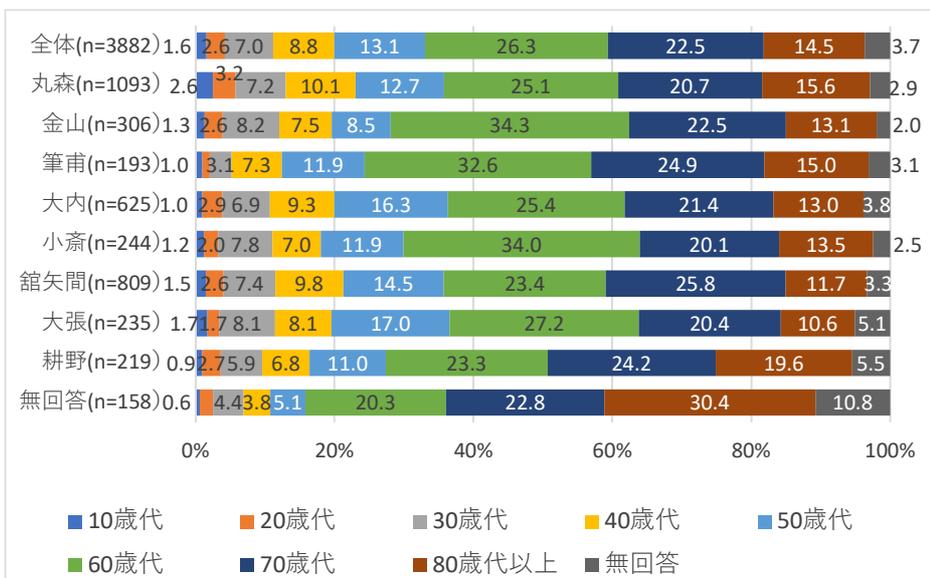
イ)年齢<SA>

・全体に見る年代は、60歳代が最も多く1,020人（26.3%）、次いで70歳代が872人（22.5%）、80歳代以上が564人（14.5%）、50歳代が508人（13.1%）となっており、60歳代以上で全体の6割以上となっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上	無回答
全体	3,882	62	102	271	341	508	1,020	872	564	142
	100.0	1.6	2.6	7.0	8.8	13.1	26.3	22.5	14.5	3.7
丸森	1,093	28	35	79	110	139	274	226	170	32
	100.0	2.6	3.2	7.2	10.1	12.7	25.1	20.7	15.6	2.9
金山	306	4	8	25	23	26	105	69	40	6
	100.0	1.3	2.6	8.2	7.5	8.5	34.3	22.5	13.1	2.0
筆甫	193	2	2	6	14	23	63	48	29	6
	100.0	1.0	1.0	3.1	7.3	11.9	32.6	24.9	15.0	3.1
大内	625	6	18	43	58	102	159	134	81	24
	100.0	1.0	2.9	6.9	9.3	16.3	25.4	21.4	13.0	3.8
小斎	244	3	5	19	17	29	83	49	33	6
	100.0	1.2	2.0	7.8	7.0	11.9	34.0	20.1	13.5	2.5
館矢間	809	12	21	60	79	117	189	209	95	27
	100.0	1.5	2.6	7.4	9.8	14.5	23.4	25.8	11.7	3.3
大張	235	4	4	19	19	40	64	48	25	12
	100.0	1.7	1.7	8.1	8.1	17.0	27.2	20.4	10.6	5.1
耕野	219	2	6	13	15	24	51	53	43	12
	100.0	0.9	2.7	5.9	6.8	11.0	23.3	24.2	19.6	5.5
無回答	158	1	3	7	6	8	32	36	48	17
	100.0	0.6	1.9	4.4	3.8	5.1	20.3	22.8	30.4	10.8



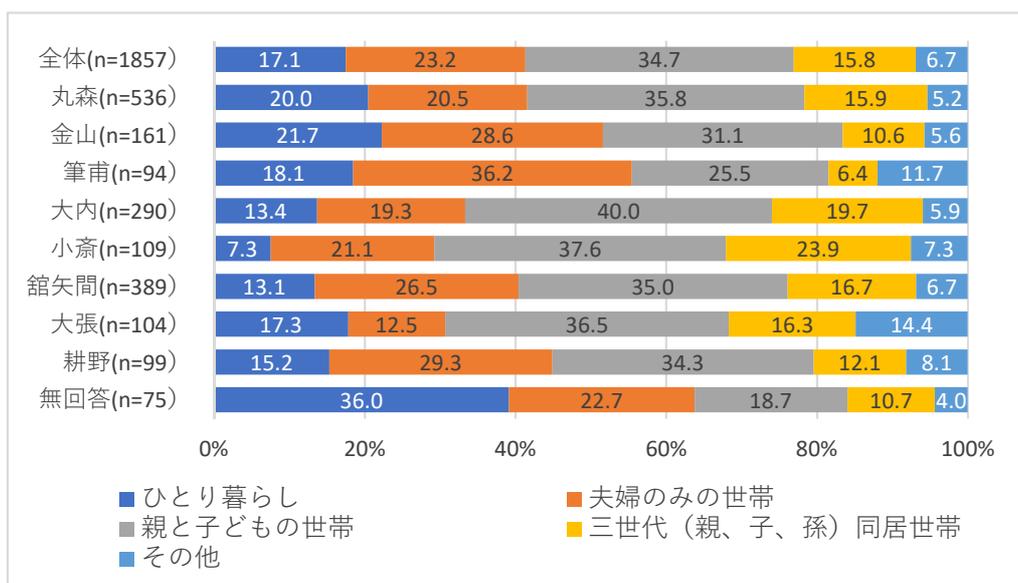
ウ)世帯構成<SA>

- 世帯構成は、全体で見ると「親と子どもの世帯」が最も多く645世帯（34.7%）、次いで「夫婦のみの世帯」が431世帯（23.2%）、「ひとり暮らし」が317世帯（17.1%）、「三世代同居世帯」が293世帯（15.8%）となっています。

【世帯代表】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	ひとり暮らし	夫婦のみの世帯	親と子どもの世帯	三世帯、世孫代（同居、親居、）	その他	無回答
全体	1,857	317	431	645	293	125	46
	100.0	17.1	23.2	34.7	15.8	6.7	2.5
丸森	536	107	110	192	85	28	14
	100.0	20.0	20.5	35.8	15.9	5.2	2.6
金山	161	35	46	50	17	9	4
	100.0	21.7	28.6	31.1	10.6	5.6	2.5
筆甫	94	17	34	24	6	11	2
	100.0	18.1	36.2	25.5	6.4	11.7	2.1
大内	290	39	56	116	57	17	5
	100.0	13.4	19.3	40.0	19.7	5.9	1.7
小斎	109	8	23	41	26	8	3
	100.0	7.3	21.1	37.6	23.9	7.3	2.8
館矢間	389	51	103	136	65	26	8
	100.0	13.1	26.5	35.0	16.7	6.7	2.1
大張	104	18	13	38	17	15	3
	100.0	17.3	12.5	36.5	16.3	14.4	2.9
耕野	99	15	29	34	12	8	1
	100.0	15.2	29.3	34.3	12.1	8.1	1.0
無回答	75	27	17	14	8	3	6
	100.0	36.0	22.7	18.7	10.7	4.0	8.0



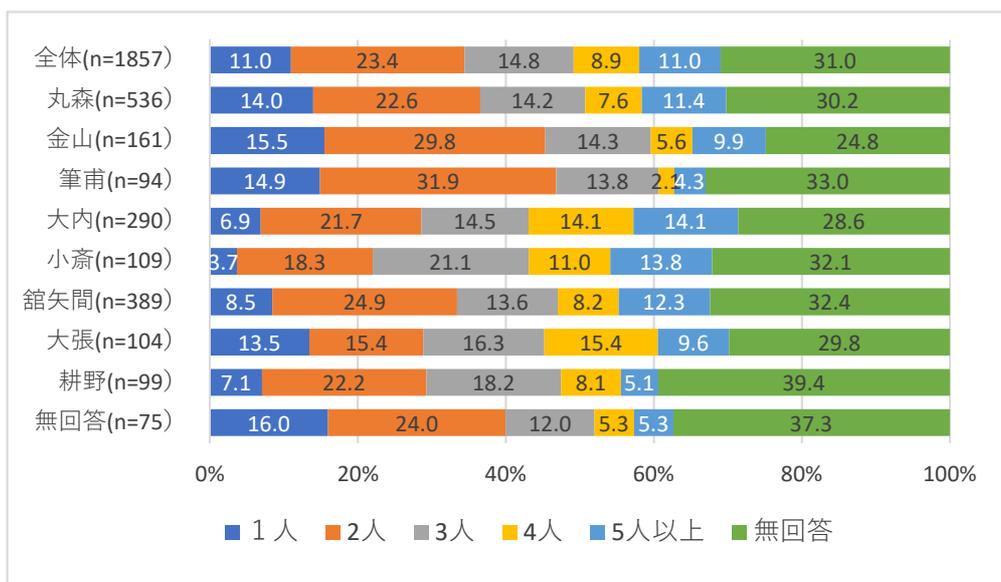
エー①)世帯の人数(世帯主含む)<SA>

- ・ 世帯の人数は、全体で見ると「2人」が最も多く435世帯（23.4%）、次いで「3人」が274世帯（14.8%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、大内、小斎、館矢間、耕野の4地区は、他地区に比べて「1人」が少なく、「4人」と「5人以上」がやや多い傾向があります。

【世帯代表のみ設問】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体	1,857	204	435	274	165	204	575
	100.0	11.0	23.4	14.8	8.9	11.0	31.0
丸森	536	75	121	76	41	61	162
	100.0	14.0	22.6	14.2	7.6	11.4	30.2
金山	161	25	48	23	9	16	40
	100.0	15.5	29.8	14.3	5.6	9.9	24.8
筆甫	94	14	30	13	2	4	31
	100.0	14.9	31.9	13.8	2.1	4.3	33.0
大内	290	20	63	42	41	41	83
	100.0	6.9	21.7	14.5	14.1	14.1	28.6
小斎	109	4	20	23	12	15	35
	100.0	3.7	18.3	21.1	11.0	13.8	32.1
館矢間	389	33	97	53	32	48	126
	100.0	8.5	24.9	13.6	8.2	12.3	32.4
大張	104	14	16	17	16	10	31
	100.0	13.5	15.4	16.3	15.4	9.6	29.8
耕野	99	7	22	18	8	5	39
	100.0	7.1	22.2	18.2	8.1	5.1	39.4
無回答	75	12	18	9	4	4	28
	100.0	16.0	24.0	12.0	5.3	5.3	37.3



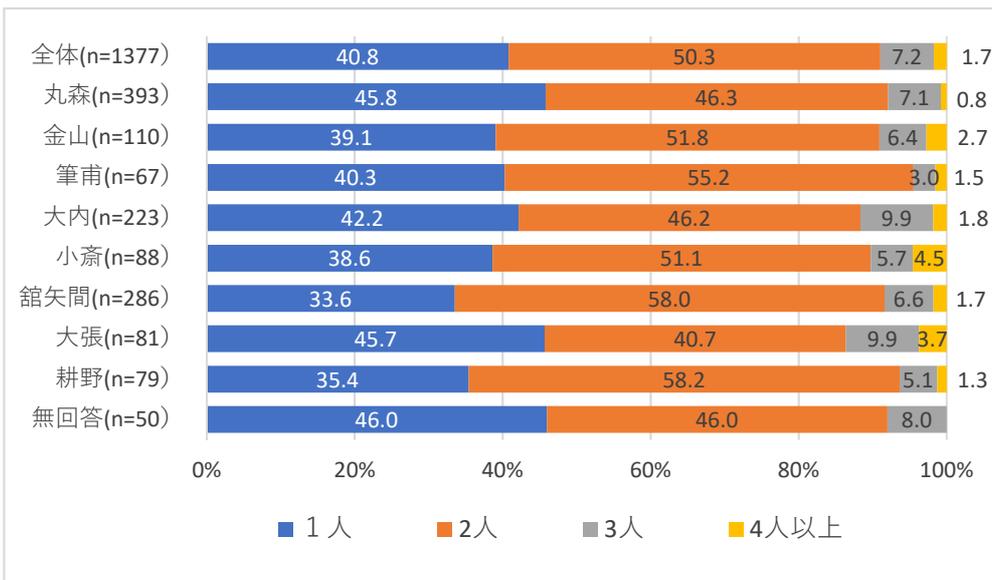
エー②)65歳以上の人数<SA>

- ・ 65歳以上の人数は、全体で見ると「2人」が最も多く692人（50.3%）、次いで「1人」が562人（40.8%）、「3人」が99人（7.2%）、「4人以上」が24人（1.7%）となっています。
- ・ 地区別に見ても、全体と同様な傾向にあります。

【世帯代表のみ設問】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	1人	2人	3人	4人以上
全体	1,377	562	692	99	24
	100.0	40.8	50.3	7.2	1.7
丸森	393	180	182	28	3
	100.0	45.8	46.3	7.1	0.8
金山	110	43	57	7	3
	100.0	39.1	51.8	6.4	2.7
筆甫	67	27	37	2	1
	100.0	40.3	55.2	3.0	1.5
大内	223	94	103	22	4
	100.0	42.2	46.2	9.9	1.8
小斎	88	34	45	5	4
	100.0	38.6	51.1	5.7	4.5
館矢間	286	96	166	19	5
	100.0	33.6	58.0	6.6	1.7
大張	81	37	33	8	3
	100.0	45.7	40.7	9.9	3.7
耕野	79	28	46	4	1
	100.0	35.4	58.2	5.1	1.3
無回答	50	23	23	4	
	100.0	46.0	46.0	8.0	



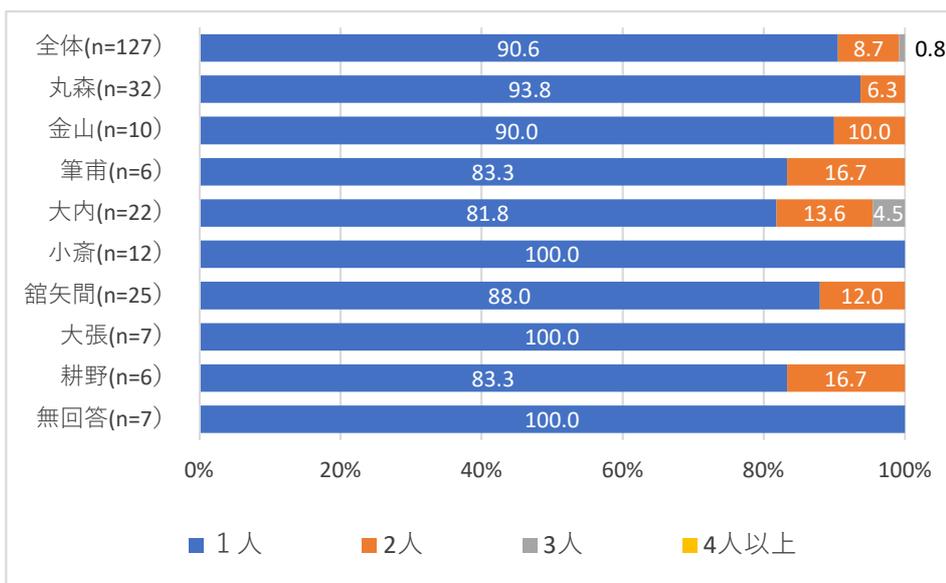
エ-④)障がいのある方の人数<SA>

・ 障がいのある方のいる世帯は、全体で見ると「1人」が最も多く115世帯（90.6%）、ついで「2人」が11世帯（8.7%）となっています。

【世帯代表のみ設問】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	1人	2人	3人	4人以上
全体	127	115	11	1	
	100.0	90.6	8.7	0.8	
丸森	32	30	2		
	100.0	93.8	6.3		
金山	10	9	1		
	100.0	90.0	10.0		
筆甫	6	5	1		
	100.0	83.3	16.7		
大内	22	18	3	1	
	100.0	81.8	13.6	4.5	
小斎	12	12			
	100.0	100.0			
館矢間	25	22	3		
	100.0	88.0	12.0		
大張	7	7			
	100.0	100.0			
耕野	6	5	1		
	100.0	83.3	16.7		
無回答	7	7			
	100.0	100.0			



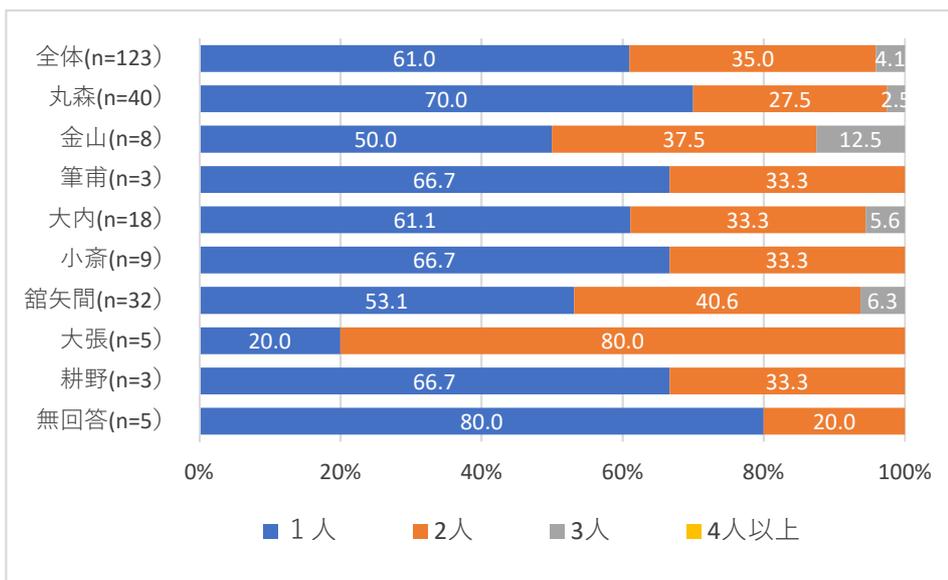
エー③)乳幼児(小学校就学前)の人数<SA>

・ 乳幼児の人数は、全体で見ると「1人」が最も多く75世帯（61.0%）、次いで「2人」が43世帯（35.0%）となっています。

【世帯代表のみ設問】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	1人	2人	3人	4人以上
全体	123 100.0	75 61.0	43 35.0	5 4.1	
丸森	40 100.0	28 70.0	11 27.5	1 2.5	
金山	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	
筆甫	3 100.0	2 66.7	1 33.3		
大内	18 100.0	11 61.1	6 33.3	1 5.6	
小斎	9 100.0	6 66.7	3 33.3		
館矢間	32 100.0	17 53.1	13 40.6	2 6.3	
大張	5 100.0	1 20.0	4 80.0		
耕野	3 100.0	2 66.7	1 33.3		
無回答	5 100.0	4 80.0	1 20.0		



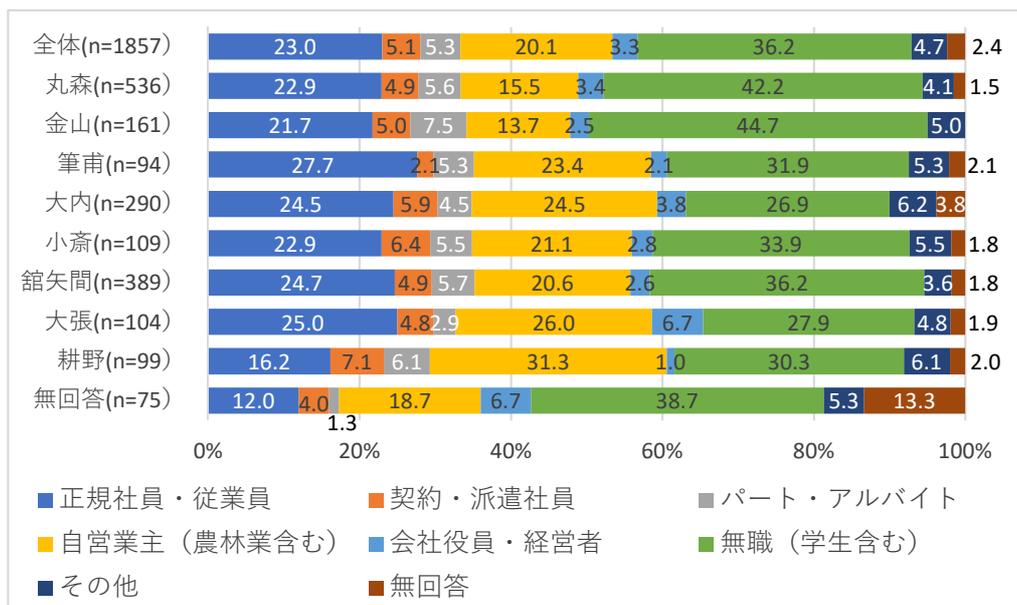
オ)職業<SA>

・ 職業は、全体で見ると「無職」が最も多く672人（36.2%）、次いで「正規社員・従業員」が427人（23.0%）、「自営業主（農林業含む）」が373人（20.1%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段:サンプル数、下段:%

	合計	従業 正規社員・ 従業員	契約 派遣社員	パート アルバイト	自営業主 （農林業含 む）	会社役員・ 経営者	無職 （学生含む）	その他	無回答
全体	1,857	427	94	98	373	61	672	88	44
	100.0	23.0	5.1	5.3	20.1	3.3	36.2	4.7	2.4
丸森	536	123	26	30	83	18	226	22	8
	100.0	22.9	4.9	5.6	15.5	3.4	42.2	4.1	1.5
金山	161	35	8	12	22	4	72	8	
	100.0	21.7	5.0	7.5	13.7	2.5	44.7	5.0	
筆甫	94	26	2	5	22	2	30	5	2
	100.0	27.7	2.1	5.3	23.4	2.1	31.9	5.3	2.1
大内	290	71	17	13	71	11	78	18	11
	100.0	24.5	5.9	4.5	24.5	3.8	26.9	6.2	3.8
小斎	109	25	7	6	23	3	37	6	2
	100.0	22.9	6.4	5.5	21.1	2.8	33.9	5.5	1.8
館矢間	389	96	19	22	80	10	141	14	7
	100.0	24.7	4.9	5.7	20.6	2.6	36.2	3.6	1.8
大張	104	26	5	3	27	7	29	5	2
	100.0	25.0	4.8	2.9	26.0	6.7	27.9	4.8	1.9
耕野	99	16	7	6	31	1	30	6	2
	100.0	16.2	7.1	6.1	31.3	1.0	30.3	6.1	2.0
無回答	75	9	3	1	14	5	29	4	10
	100.0	12.0	4.0	1.3	18.7	6.7	38.7	5.3	13.3



問2. このたびの台風に伴う避難についてお聞きします。

●調査票（世帯代表、世帯員 共通）

問2. このたびの台風に伴う避難についてお聞きします。

問2-1. あなたはどのように対応しましたか。（1つに○をつけてください）

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 1. 事前に避難を開始した（日時： 月 日 時 分頃） | } → 問3へ |
| 2. 危険を感じてから避難した（日時： 月 日 時 分頃） | |
| 3. 避難したかったができなかった（理由：) | |
| 4. 避難しなかった（理由：) | |
| 5. その他（) | |

上記問2-1. で「1.」「2.」を選んだ方にお聞きします。

問2-2. 避難を判断した情報はどこから入手しましたか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | | |
|-----------------|-------------------------|---------------------|
| 1. テレビ、ラジオ | 2. 防災無線（屋外放送） | 3. インターネット情報（SNS含む） |
| 4. まるもり安心・安全メール | 5. エリアメール（携帯各社の緊急速報メール） | |
| 6. 家族や近所等の人の声掛け | 7. その他（) | |

問2-3. どこに、どうやって避難しましたか。（1つずつ○をつけてください）

■どこに（町内・町外も選択してください。）

■どうやって

- | | |
|---|---------------------|
| 1. 町指定の避難所（以下「避難所」といいます。）
もしくは町内のその他施設
（具体的な避難所・施設名称：) | 1. 徒歩 |
| 2. 親類や知人宅（町内・町外） | 2. 自転車・バイク |
| 3. その他（)（町内・町外） | 3. 自家用車（家族、知人のもの含む） |
| | 4. タクシー |
| | 5. その他（) |

問2-4. 避難に関して課題と感じたことはどれですか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | |
|---|
| 1. 避難するための情報が入手しづらかった |
| 2. 避難所の場所を知らなかった |
| 3. 避難所までの移動が困難だった（例 冠水、落石、遠距離など） |
| 4. 避難所の備蓄や運営体制が不十分だった |
| 5. 避難所での乳幼児や女性に対する支援が不十分だった |
| 6. 避難所での避難行動要支援者（高齢者、障がいのある方等）への支援が不十分だった |
| 7. その他（) |

問2-1. あなたはどのように対応しましたか。〈SA〉

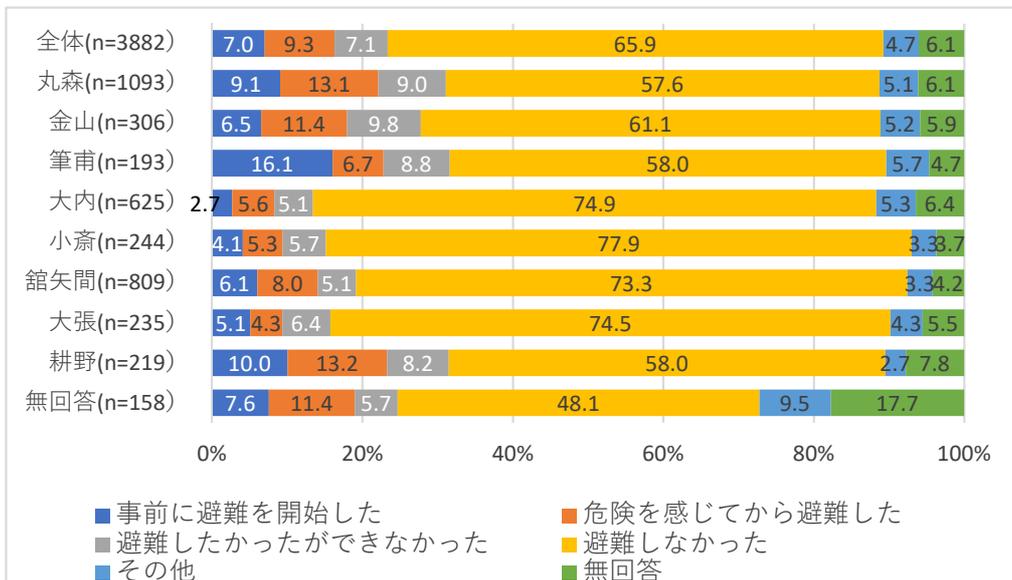
【避難の対応】

- ・ 避難の対応は、全体で見ると「避難しなかった」が最も多く2,558人（65.9%）、次いで「危険を感じてから避難した」が361人（9.3%）、「避難したかったができなかった」が274人（7.1%）などとなっています。
- ・ 「事前に避難を開始した」が他地区に比べて割合の多い地区は、筆甫と耕野となっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	開事前に 避難を 開始した	危険を 感じた から 避難した	避難 できなかった	避難 しなかった	その他	無回答
全体	3,882	272	361	274	2,558	182	235
	100.0	7.0	9.3	7.1	65.9	4.7	6.1
丸森	1,093	99	143	98	630	56	67
	100.0	9.1	13.1	9.0	57.6	5.1	6.1
金山	306	20	35	30	187	16	18
	100.0	6.5	11.4	9.8	61.1	5.2	5.9
筆甫	193	31	13	17	112	11	9
	100.0	16.1	6.7	8.8	58.0	5.7	4.7
大内	625	17	35	32	468	33	40
	100.0	2.7	5.6	5.1	74.9	5.3	6.4
小斎	244	10	13	14	190	8	9
	100.0	4.1	5.3	5.7	77.9	3.3	3.7
館矢間	809	49	65	41	593	27	34
	100.0	6.1	8.0	5.1	73.3	3.3	4.2
大張	235	12	10	15	175	10	13
	100.0	5.1	4.3	6.4	74.5	4.3	5.5
耕野	219	22	29	18	127	6	17
	100.0	10.0	13.2	8.2	58.0	2.7	7.8
無回答	158	12	18	9	76	15	28
	100.0	7.6	11.4	5.7	48.1	9.5	17.7



問2-1. あなたはどのように対応しましたか。

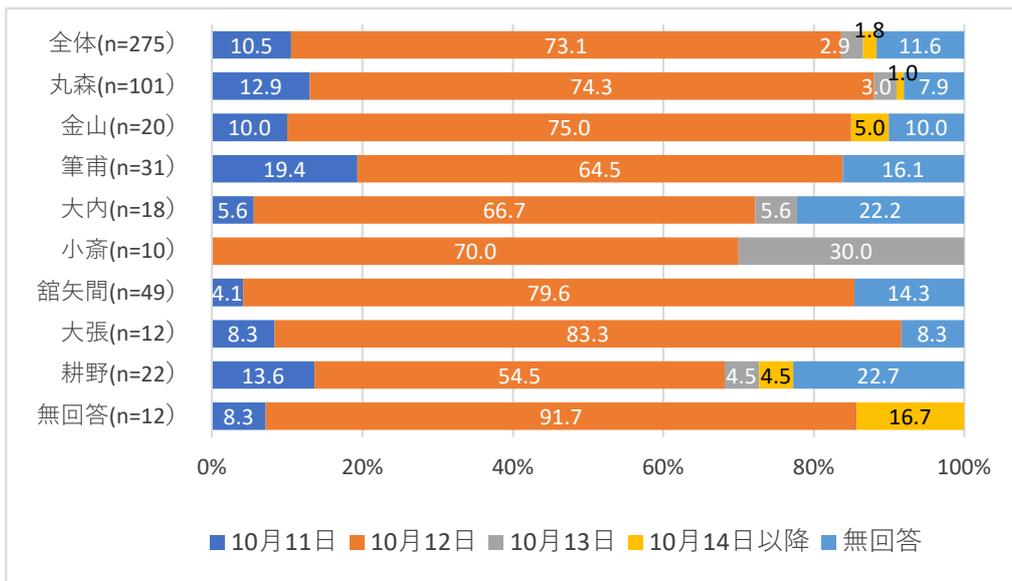
【事前に避難を開始した日】<SA>

・ 「事前に避難を開始した」と答えた方が避難した日は、全体で見ると最も多いのが「10月12日」201人（69.1%）、次いで「10月11日」29人（10.0%）です。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段: サンプル数、下段: %

	合計	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日以降	無回答
全体	275	29	201	8	5	32
	100.0	10.5	73.1	2.9	1.8	11.6
丸森	101	13	75	3	1	8
	100.0	12.9	74.3	3.0	1.0	7.9
金山	20	2	15		1	2
	100.0	10.0	75.0		5.0	10.0
筆甫	31	6	20			5
	100.0	19.4	64.5			16.1
大内	18	1	12	1		4
	100.0	5.6	66.7	5.6		22.2
小斎	10		7	3		
	100.0		70.0	30.0		
館矢間	49	2	39			7
	100.0	4.1	79.6			14.3
大張	12	1	10			1
	100.0	8.3	83.3			8.3
耕野	22	3	12	1	1	5
	100.0	13.6	54.5	4.5	4.5	22.7
無回答	12	1	11		2	
	100.0	8.3	91.7		16.7	



問2-1. あなたはどのように対応しましたか。

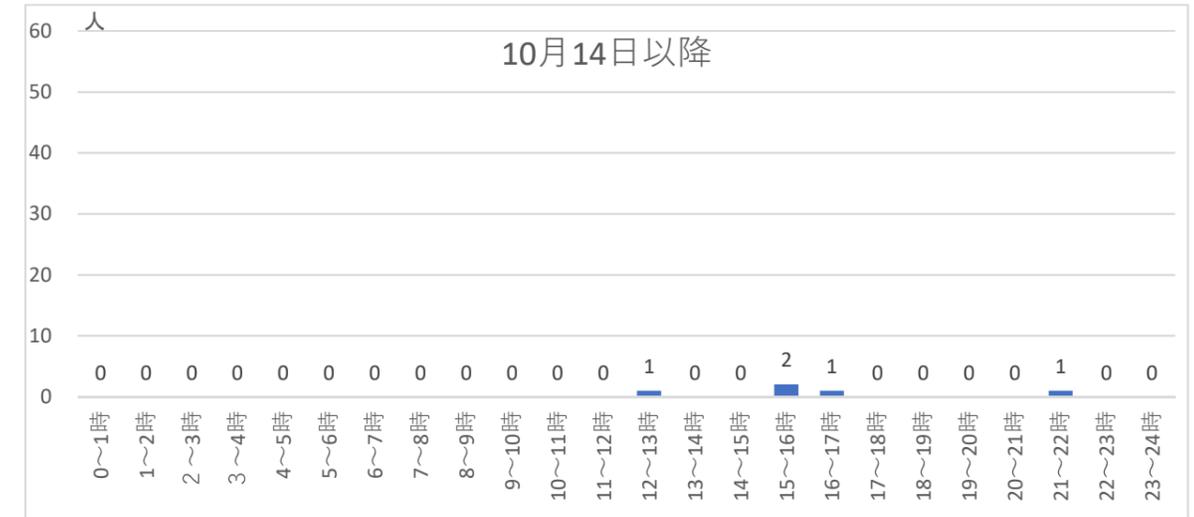
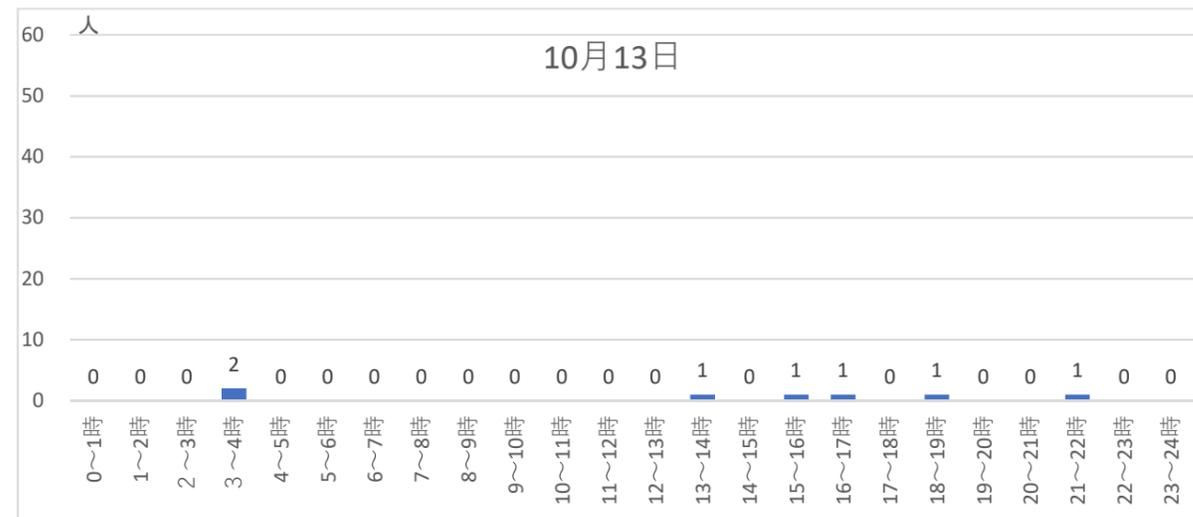
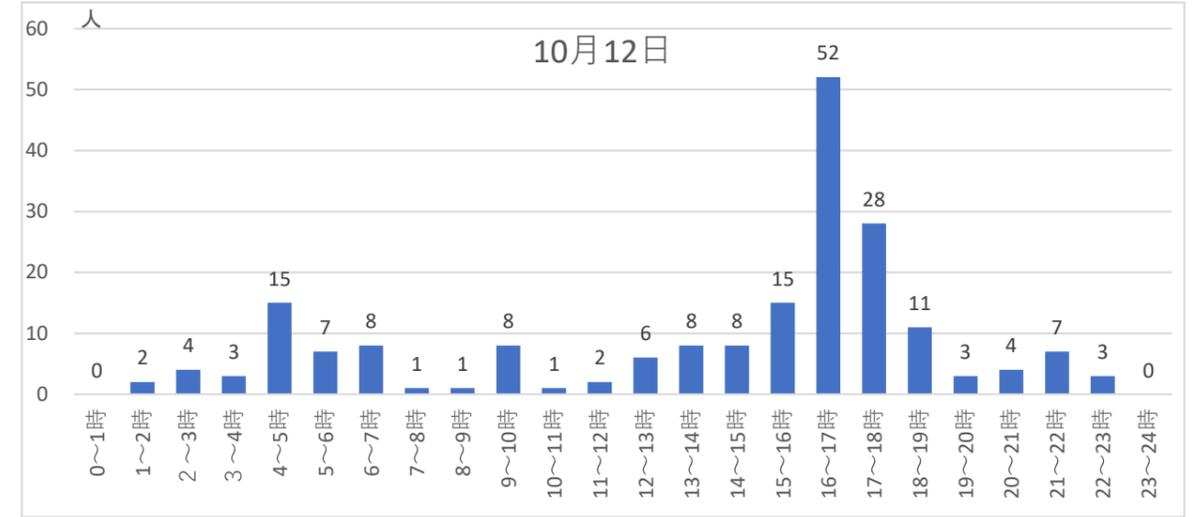
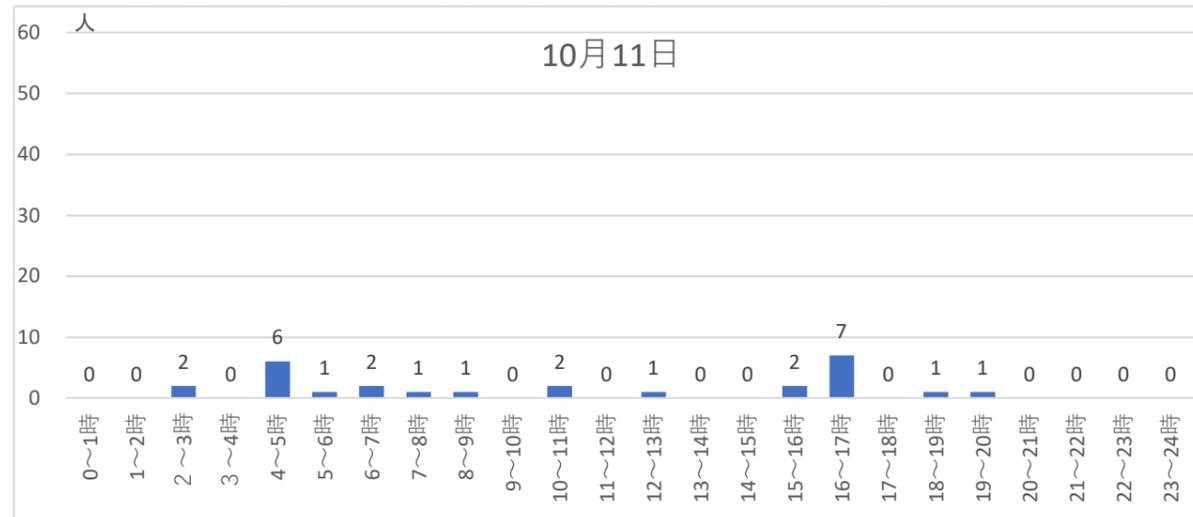
【事前に避難を開始した時間】<SA>

・「事前に避難を開始した」と回答した方が「避難した時間」は、10月12日で見ると「16～17時」が最も多く52人、次いで「17～18時」28人、「15～16時」がともに15人などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

	合計	上段: サンプル数、下段: %																								
		0～1時	1～2時	2～3時	3～4時	4～5時	5～6時	6～7時	7～8時	8～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12～13時	13～14時	14～15時	15～16時	16～17時	17～18時	18～19時	19～20時	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	無回答
全体	275		2	6	5	23	8	10	2	2	8	3	2	9	9	8	20	61	28	13	4	4	10	3		35
	100.0		0.7	2.2	1.8	8.4	2.9	3.6	0.7	0.7	2.9	1.1	0.7	3.3	3.3	2.9	7.3	22.2	10.2	4.7	1.5	1.5	3.6	1.1		12.7
10月11日	29			2		6	1	2	1	1		2		1			2	7		1	1					2
	10.5			0.7		2.2	0.4	0.7	0.4	0.4		0.7		0.4			0.7	2.5		0.4	0.4					0.7
10月12日	201		2	4	3	15	7	8	1	1	8	1	2	6	8	8	15	52	28	11	3	4	7	3		4
	73.1		0.7	1.5	1.1	5.5	2.5	2.9	0.4	0.4	2.9	0.4	0.7	2.2	2.9	2.9	5.5	18.9	10.2	4.0	1.1	1.5	2.5	1.1		1.5
10月13日	8				2										1		1	1		1			1			1
	2.9				0.7										0.4		0.4	0.4		0.4			0.4			0.4
10月14日以降	5													1		2	1						1			
	1.8													0.4		0.7	0.4						0.4			
無回答	32					2								1									1			28
	11.6					0.7								0.4									0.4			10.2

※「4～5時」の選択者が多いのは、24時間表記を、12時間表記で記載したためと思われます。



問2-1. あなたはどのように対応しましたか。

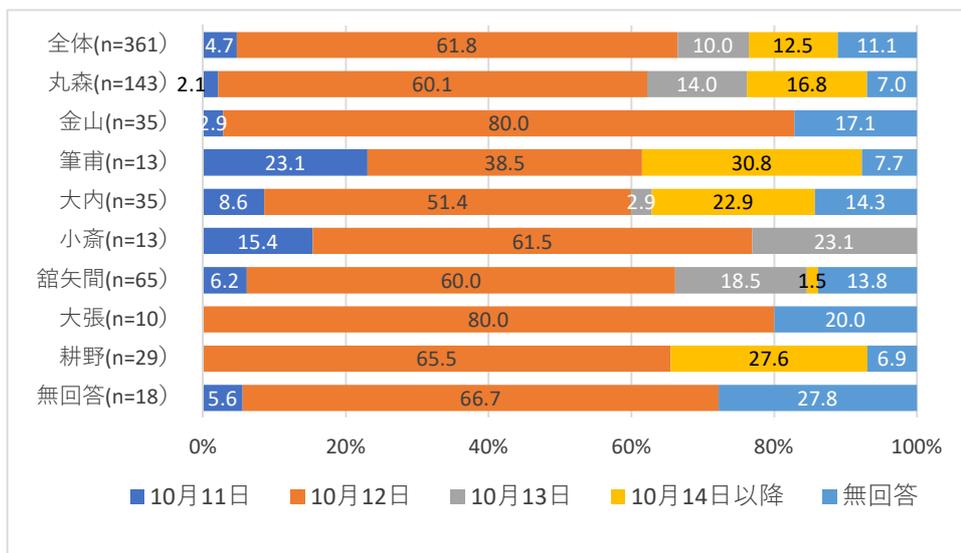
【危険を感じてから避難した日】<SA>

・「危険を感じてから避難した」と答えた方が避難した日は、全体で見ると最も多いのが「10月12日」223人（61.8%）で、次いで「10月13日」36人（10.0%）です。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	10月11日	10月12日	10月13日	10月14日以降	無回答
全体	361	17	223	36	45	40
	100.0	4.7	61.8	10.0	12.5	11.1
丸森	143	3	86	20	24	10
	100.0	2.1	60.1	14.0	16.8	7.0
金山	35	1	28			6
	100.0	2.9	80.0			17.1
筆甫	13	3	5		4	1
	100.0	23.1	38.5		30.8	7.7
大内	35	3	18	1	8	5
	100.0	8.6	51.4	2.9	22.9	14.3
小斎	13	2	8	3		
	100.0	15.4	61.5	23.1		
館矢間	65	4	39	12	1	9
	100.0	6.2	60.0	18.5	1.5	13.8
大張	10		8			2
	100.0		80.0			20.0
耕野	29		19		8	2
	100.0		65.5		27.6	6.9
無回答	18	1	12			5
	100.0	5.6	66.7			27.8



問2-1. あなたはどのように対応しましたか。

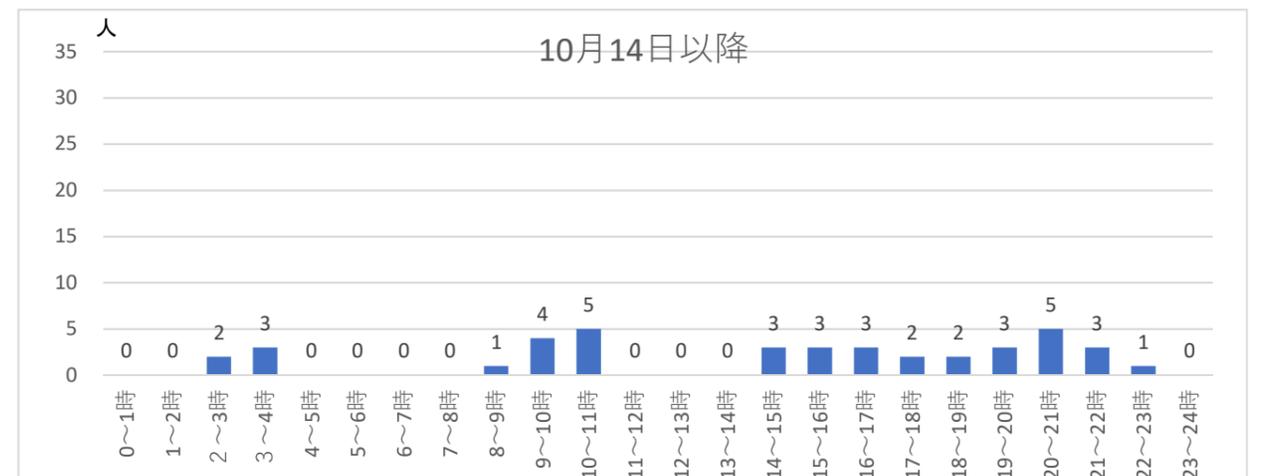
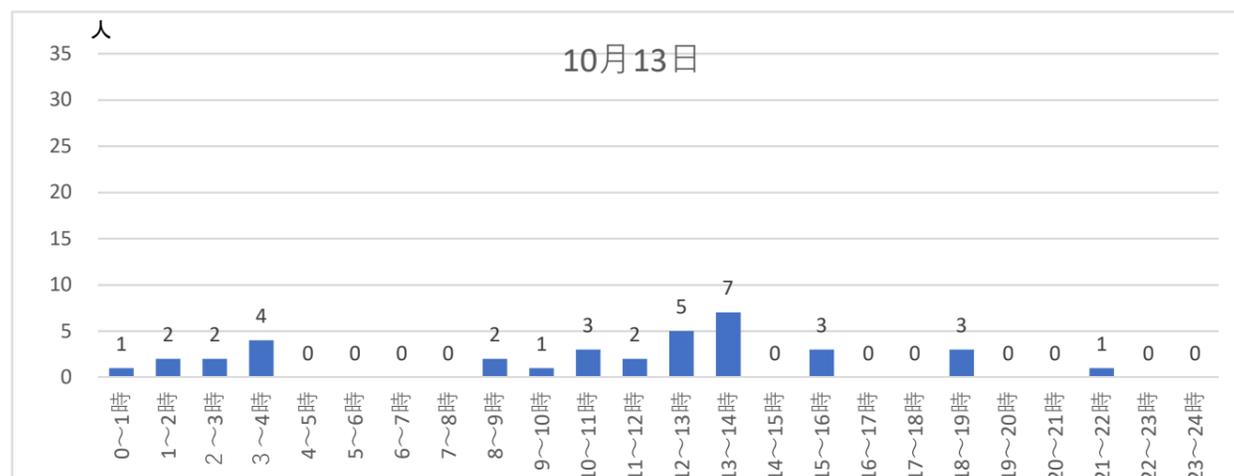
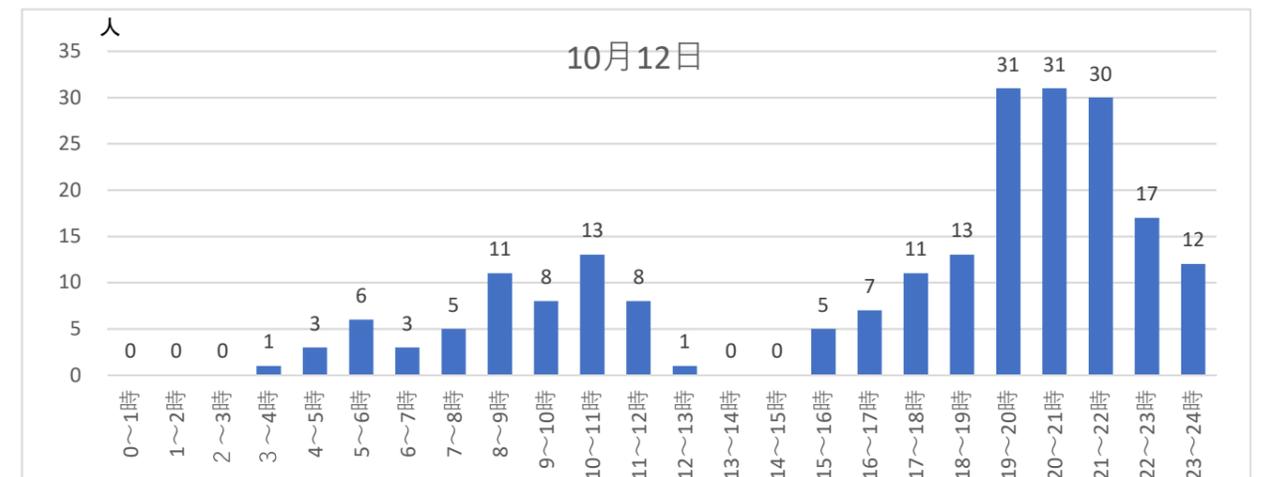
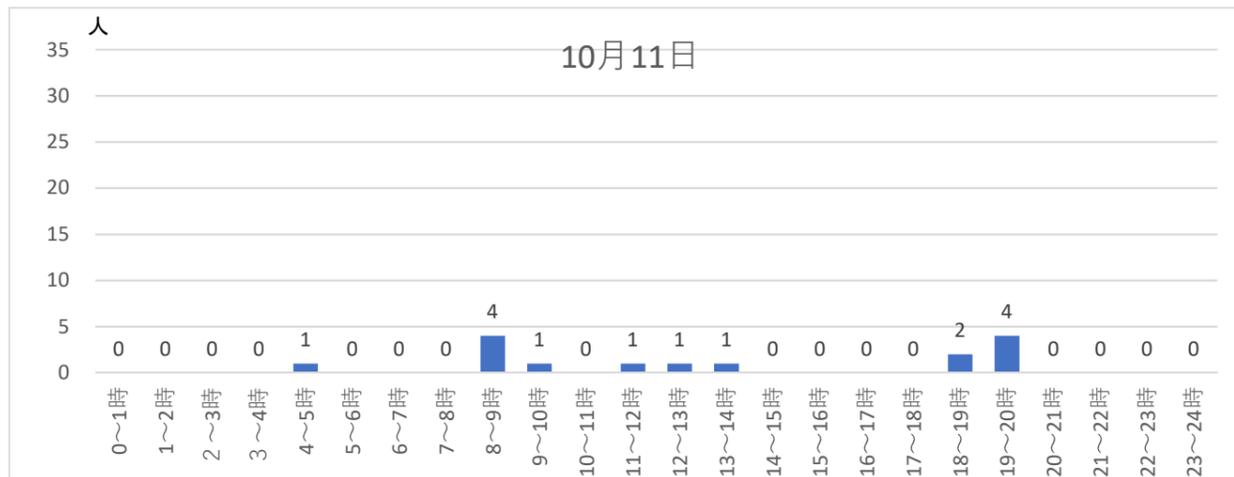
【危険を感じてから避難した時間】<SA>

・「危険を感じてから避難した」と回答した方が「避難した時間」は、10月12日で見ると「19～20時」ならびに「20～21時」が最も多くともに31人、次いで「21～22時」が30人、「22～23時」が17人、「18～19時」が13人などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

		上段: サンプル数、下段: %																									
	合計	0～1時	1～2時	2～3時	3～4時	4～5時	5～6時	6～7時	7～8時	8～9時	9～10時	10～11時	11～12時	12～13時	13～14時	14～15時	15～16時	16～17時	17～18時	18～19時	19～20時	20～21時	21～22時	22～23時	23～24時	無回答	
全体	361 100.0	1 0.3	2 0.6	4 1.1	8 2.2	4 1.1	7 1.9	4 1.1	5 1.4	18 5.0	14 3.9	23 6.4	11 3.0	7 1.9	8 2.2	3 0.8	11 3.0	12 3.3	13 3.6	20 5.5	38 10.5	37 10.2	34 9.4	20 5.5	13 3.6	44 12.2	
10月11日	17 4.7					1 0.3				4 1.1	1 0.3		1 0.3	1 0.3						2 0.6	4 1.1						2 0.6
10月12日	223 61.8				1 0.3	3 0.8	6 1.7	3 0.8	5 1.4	11 3.0	8 2.2	13 3.6	8 2.2	1 0.3		5 1.4	7 1.9	11 3.0	13 3.6	31 8.6	37 10.2	30 8.3	17 4.7	12 3.3		7 1.9	
10月13日	36 10.0	1 0.3	2 0.6	2 0.6	4 1.1					2 0.6	1 0.3	3 0.8	2 0.6	5 1.4	7 1.9		3 0.8			3 0.8							1 0.3
10月14日以降	45 12.5			2 0.6	3 0.8					1 0.3	4 1.1	5 1.4				3 0.8	3 0.8	3 0.8	2 0.6	2 0.6	3 0.8	5 1.4	3 0.8	1 0.3		5 1.4	
無回答	40 11.1						1 0.3	1 0.3				2 0.6						2 0.6			1 0.3		2 0.6	1 0.3		30 8.3	

※24時間表記と12時間表記が混在している可能性があります。



問2-2. 避難を判断した情報の入手先<MA>

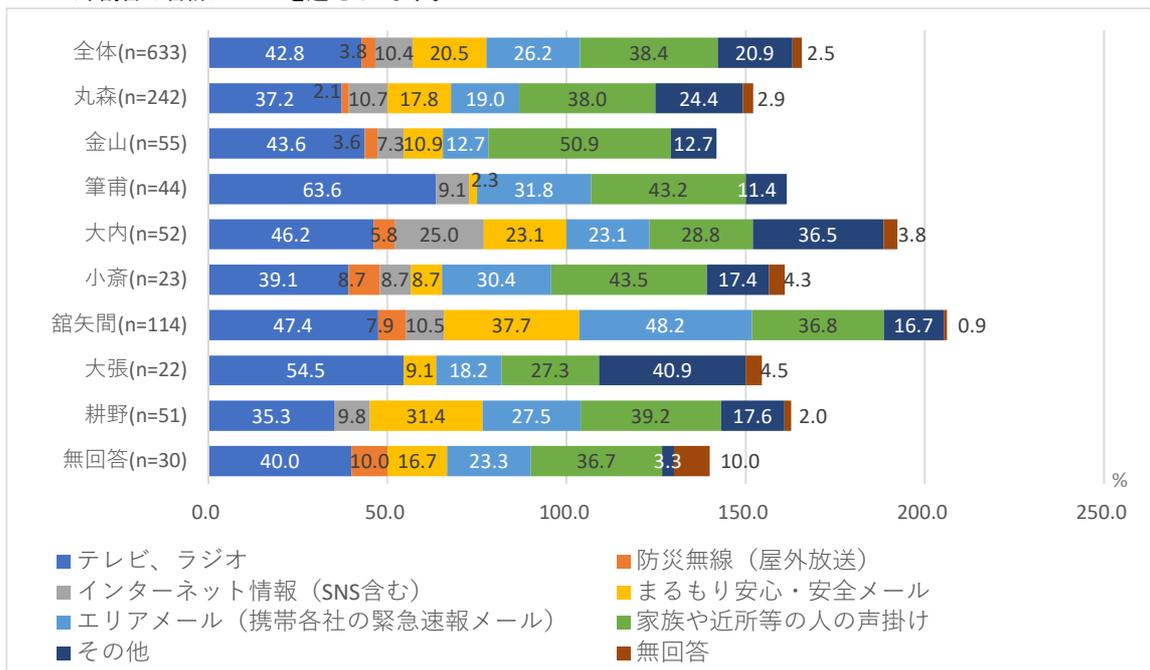
- 避難を判断した際の情報源は、全地区で見ると「テレビ、ラジオ」が最も多く271人（42.8%）、次いで「家族や近所等の人の声掛け」243人（38.4%）、「エリアメール」166人（26.2%）などとなっています。
- 地区別に見ると、丸森、金山、小斎、耕野地区は「家族や近所等の人の声掛け」、筆甫、大内、大張地区は「テレビ、ラジオ」、館矢間地区は「エリアメール」が多いのが特徴となっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段:サンプル数、下段:%

	回答者数 (合計)	テレビ、 ラジオ	防災無線 (屋外放送)	情報 イン ター ネッ ト (S N S 含 む)	安全 ま る も り 安 心 ・ 安 全 メ ー ル	緊急 携 帯 各 社 の 緊 急 速 報 メ ー ル	エ リ ア メ ー ル	人 家 族 や 近 所 等 の 人 の 声 掛 け	そ の 他	無 回 答
全体	633	271	24	66	130	166	243	132	16	
		42.8	3.8	10.4	20.5	26.2	38.4	20.9	2.5	
丸森	242	90	5	26	43	46	92	59	7	
		37.2	2.1	10.7	17.8	19.0	38.0	24.4	2.9	
金山	55	24	2	4	6	7	28	7		
		43.6	3.6	7.3	10.9	12.7	50.9	12.7		
筆甫	44	28		4	1	14	19	5		
		63.6		9.1	2.3	31.8	43.2	11.4		
大内	52	24	3	13	12	12	15	19	2	
		46.2	5.8	25.0	23.1	23.1	28.8	36.5	3.8	
小斎	23	9	2	2	2	7	10	4	1	
		39.1	8.7	8.7	8.7	30.4	43.5	17.4	4.3	
館矢間	114	54	9	12	43	55	42	19	1	
		47.4	7.9	10.5	37.7	48.2	36.8	16.7	0.9	
大張	22	12			2	4	6	9	1	
		54.5			9.1	18.2	27.3	40.9	4.5	
耕野	51	18		5	16	14	20	9	1	
		35.3		9.8	31.4	27.5	39.2	17.6	2.0	
無回答	30	12	3		5	7	11	1	3	
		40.0	10.0		16.7	23.3	36.7	3.3	10.0	

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



問2-3. どこにどうやって避難しましたか

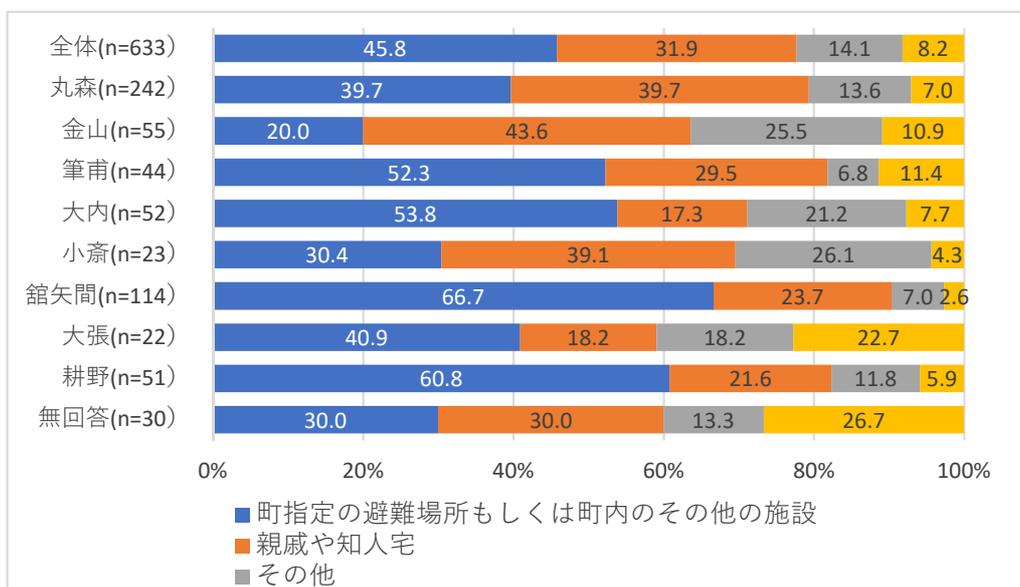
【避難先】<SA>

・ 避難先は、全体で見ると「町指定の避難場所もしくは町内のその他の施設」が最も多く290人（45.8%）、次いで「親戚や知人宅」202人（31.9%）などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	町指定の避難場所 もしくは町内の その他の施設	親戚や知人宅	その他	無回答
全体	633 100.0	290 45.8	202 31.9	89 14.1	52 8.2
丸森	242 100.0	96 39.7	96 39.7	33 13.6	17 7.0
金山	55 100.0	11 20.0	24 43.6	14 25.5	6 10.9
筆甫	44 100.0	23 52.3	13 29.5	3 6.8	5 11.4
大内	52 100.0	28 53.8	9 17.3	11 21.2	4 7.7
小斎	23 100.0	7 30.4	9 39.1	6 26.1	1 4.3
館矢間	114 100.0	76 66.7	27 23.7	8 7.0	3 2.6
大張	22 100.0	9 40.9	4 18.2	4 18.2	5 22.7
耕野	51 100.0	31 60.8	11 21.6	6 11.8	3 5.9
無回答	30 100.0	9 30.0	9 30.0	4 13.3	8 26.7



問2-3. どこにどうやって避難しましたか

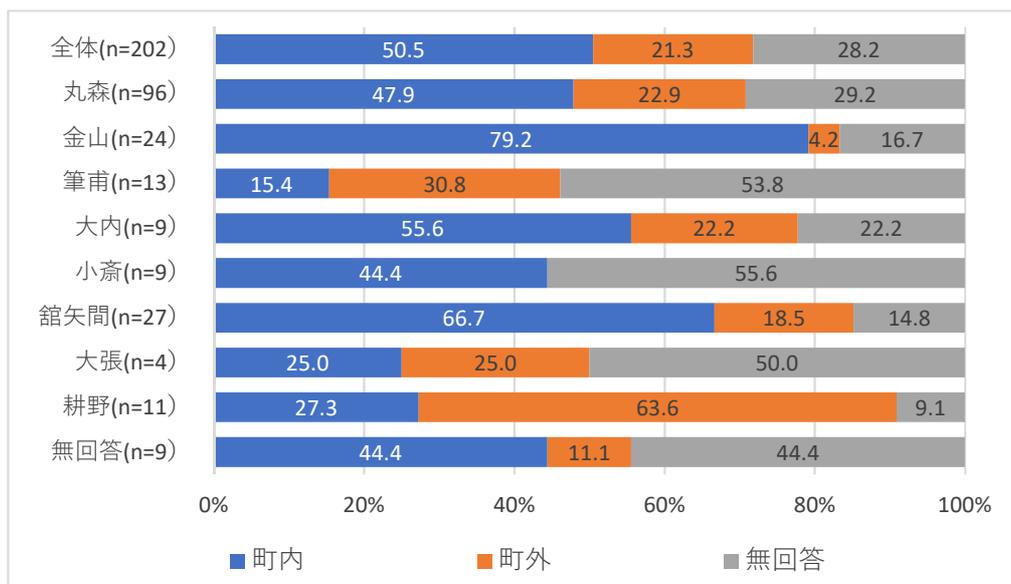
【親類や知人宅の場所】<SA>

- ・ 避難先となった「親戚や知人宅」の場所は、全体で見ると「町内」が最も多く102人（50.5%）、「町外」43人（21.3%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、耕野地区は「町外」の比率が他地区に比べて多くなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	町内	町外	無回答
全体	202	102	43	57
	100.0	50.5	21.3	28.2
丸森	96	46	22	28
	100.0	47.9	22.9	29.2
金山	24	19	1	4
	100.0	79.2	4.2	16.7
筆甫	13	2	4	7
	100.0	15.4	30.8	53.8
大内	9	5	2	2
	100.0	55.6	22.2	22.2
小斎	9	4		5
	100.0	44.4		55.6
館矢間	27	18	5	4
	100.0	66.7	18.5	14.8
大張	4	1	1	2
	100.0	25.0	25.0	50.0
耕野	11	3	7	1
	100.0	27.3	63.6	9.1
無回答	9	4	1	4
	100.0	44.4	11.1	44.4



問2-3. どこにどうやって避難しましたか

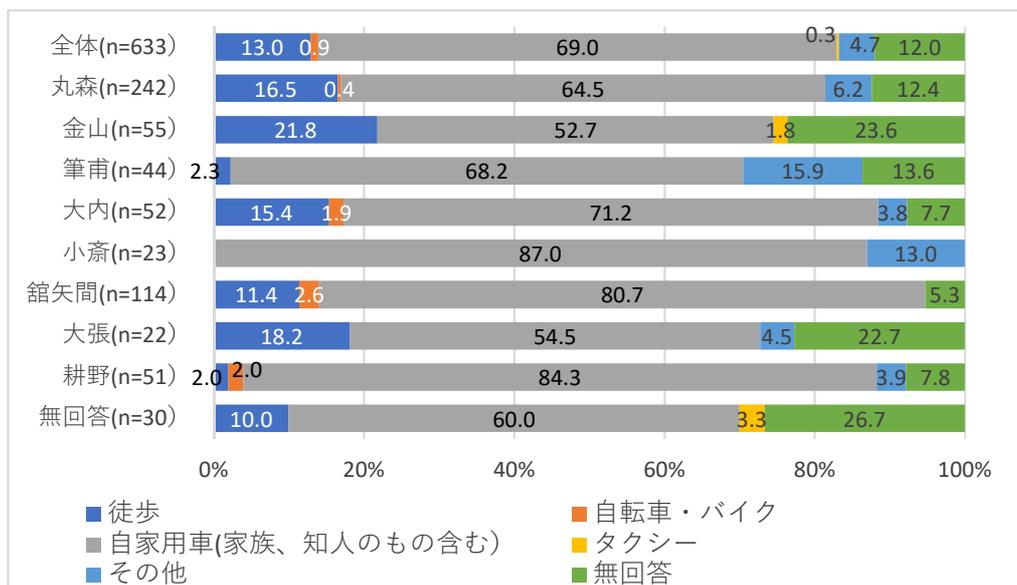
【避難時の交通手段】<SA>

- ・ 避難時の交通手段は、全体で見ると「自家用車」が最も多く437人（69.0%）、「徒歩」が82人（13.0%）などとなっています。
- ・ 地区別に見ると、丸森、金山、大内、大張の4地区は、「徒歩」の割合が他地区に比べて多くなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段: サンプル数、下段: %

	合計	徒歩	自転車・バイク	自家用車 （家族、 知人のもの 含む）	タクシー	その他	無回答
全体	633	82	6	437	2	30	76
	100.0	13.0	0.9	69.0	0.3	4.7	12.0
丸森	242	40	1	156		15	30
	100.0	16.5	0.4	64.5		6.2	12.4
金山	55	12		29	1		13
	100.0	21.8		52.7	1.8		23.6
筆甫	44	1		30		7	6
	100.0	2.3		68.2		15.9	13.6
大内	52	8	1	37		2	4
	100.0	15.4	1.9	71.2		3.8	7.7
小斎	23			20		3	
	100.0			87.0		13.0	
館矢間	114	13	3	92			6
	100.0	11.4	2.6	80.7			5.3
大張	22	4		12		1	5
	100.0	18.2		54.5		4.5	22.7
耕野	51	1	1	43		2	4
	100.0	2.0	2.0	84.3		3.9	7.8
無回答	30	3		18	1		8
	100.0	10.0		60.0	3.3		26.7



問2-4. 避難に関して課題と感じたことはどれですか<MA>

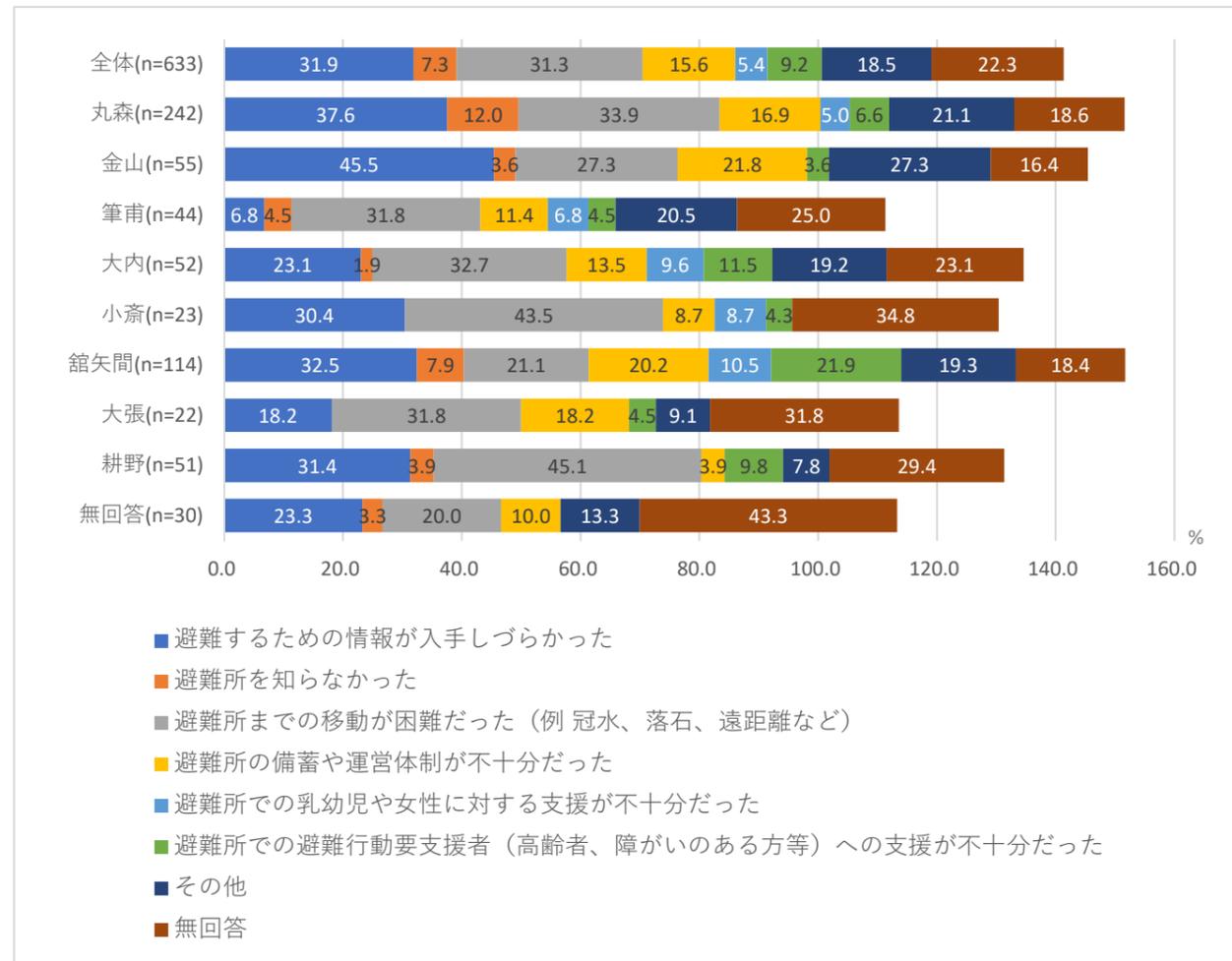
- ・ 避難に関して感じた課題は、全体で見ると「避難するための情報が入手しづらかった」が最も多く202人（31.9%）、次いで「避難所までの移動が困難だった」が198人（31.3%）などとなっています。
- ・ 地区別に見ると、丸森、金山、館矢間の3地区は、「避難するための情報が入手しづらかった」の割合が他地区に比べて多くなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段: サンプル数、下段: %

	回答者数 (合計)	避難するための情報が 入手しづらかった	避難所を知らなかった	避難所までの移動が 困難だった(例: 冠水、 遠距離など)	避難所の 備蓄や 運営体制が 不十分だった	避難所での 乳幼児や 女性に 対する支 援が不 十分だ った	避難所での 避難行 動要支 援者(高 齢者、 障がい のある 方等)へ の支援 が不 十分だ った	その他	無 回 答
全体	633	202	46	198	99	34	58	117	141
		31.9	7.3	31.3	15.6	5.4	9.2	18.5	22.3
丸森	242	91	29	82	41	12	16	51	45
		37.6	12.0	33.9	16.9	5.0	6.6	21.1	18.6
金山	55	25	2	15	12		2	15	9
		45.5	3.6	27.3	21.8		3.6	27.3	16.4
筆甫	44	3	2	14	5	3	2	9	11
		6.8	4.5	31.8	11.4	6.8	4.5	20.5	25.0
大内	52	12	1	17	7	5	6	10	12
		23.1	1.9	32.7	13.5	9.6	11.5	19.2	23.1
小斎	23	7		10	2	2	1		8
		30.4		43.5	8.7	8.7	4.3		34.8
館矢間	114	37	9	24	23	12	25	22	21
		32.5	7.9	21.1	20.2	10.5	21.9	19.3	18.4
大張	22	4		7	4		1	2	7
		18.2		31.8	18.2		4.5	9.1	31.8
耕野	51	16	2	23	2		5	4	15
		31.4	3.9	45.1	3.9		9.8	7.8	29.4
無回答	30	7	1	6	3			4	13
		23.3	3.3	20.0	10.0			13.3	43.3

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



問3. お住まいの状況についてお聞きします

●調査票（世帯代表）

問3. お住まいの状況についてお聞きします。

問3-1. 台風以前のお住まいの地区はどこですか。（1つに○をつけてください）

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 丸森 | 2. 金山 | 3. 筆甫 |
| 4. 大内 | 5. 小斎 | 6. 館矢間 |
| 7. 大張 | 8. 耕野 | |

その行政区をお書きください



問3-2. 現在のお住まいの状況を教えてください。（1つに○をつけてください）

- | | |
|--|--|
| 1. 台風以前と同じ住まい | |
| 2. 台風以後は別の住まい（地区名又は他市町村名： _____） | |
| 上記「2.」を選択した方は下記の中から1つに○をつけてください。 | |
| ┌ 1. 仮設住宅 2. みなし仮設住宅 3. 民間賃貸住宅 | |
| └ 4. 親類や知人宅 5. その他（ _____ ） | |

問3-3. お住まいの台風の被害状況を教えてください。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

■被害の種類

- | |
|------------------------|
| 1. 土砂 |
| 2. 浸水（床上 約 _____ m・床下） |
| 3. 特に被害はなかった →問5へ |

■被害の規模（り災証明で判定された規模）

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 全壊 | 2. 大規模半壊 |
| 3. 半壊 | 4. 一部損壊 |
| 5. その他（ _____ ） | |

問3-4. これからの住まいについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

（1つに○をつけてください）

- | |
|----------------------------------|
| 1. 建替え、移転などの再建を予定している →問4へ |
| 2. 台風以前からの住まいの修繕等を行い住み続ける →問4-4へ |
| 3. その他（ _____ ） →問4へ |

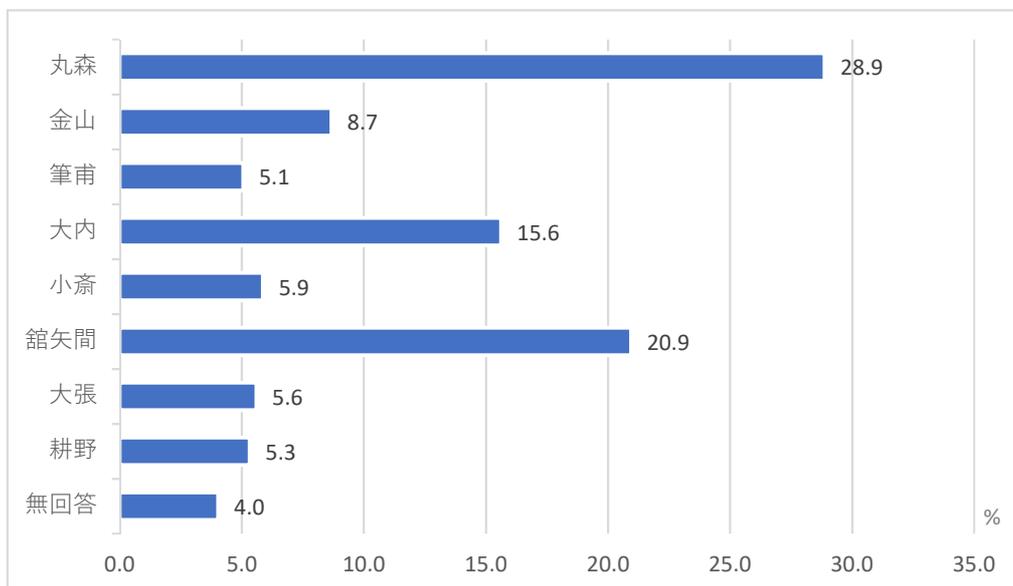
問3-1. 台風以前のお住まいの地区はどこですか<SA>

- ・ 台風以前の住まいの地区は、「丸森」が最も多く536人（28.9%）、次いで「館矢間」389人（20.9%）、「大内」290人（15.6%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

全体	丸森	金山	筆甫	大内	小斎	館矢間	大張	耕野	無回答
1,857	536	161	94	290	109	389	104	99	75
100.0	28.9	8.7	5.1	15.6	5.9	20.9	5.6	5.3	4.0



問3-2. 現在のお住まいの状況を教えてください

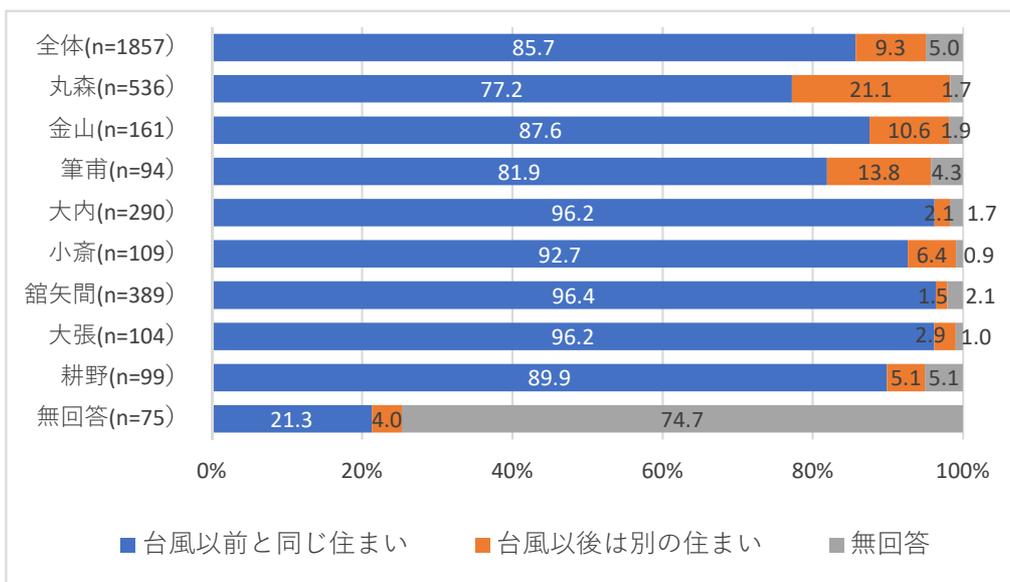
【現在の住まいの状況】<SA>

- ・ 現在の住まいの状況は、全体で見ると「台風以前と同じ住まい」が多く1,592人（85.7%）、「台風以後は別の住まい」が173人（9.3%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、丸森、金山、筆甫の3地区は、「台風以後は別の住まい」の割合が他地区に比べてやや多くなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	台風以前と同じ住まい	台風以後は別の住まい	無回答
全体	1,857	1,592	173	92
	100.0	85.7	9.3	5.0
丸森	536	414	113	9
	100.0	77.2	21.1	1.7
金山	161	141	17	3
	100.0	87.6	10.6	1.9
筆甫	94	77	13	4
	100.0	81.9	13.8	4.3
大内	290	279	6	5
	100.0	96.2	2.1	1.7
小斎	109	101	7	1
	100.0	92.7	6.4	0.9
館矢間	389	375	6	8
	100.0	96.4	1.5	2.1
大張	104	100	3	1
	100.0	96.2	2.9	1.0
耕野	99	89	5	5
	100.0	89.9	5.1	5.1
無回答	75	16	3	56
	100.0	21.3	4.0	74.7



問3-2. 現在のお住まいの状況を教えてください

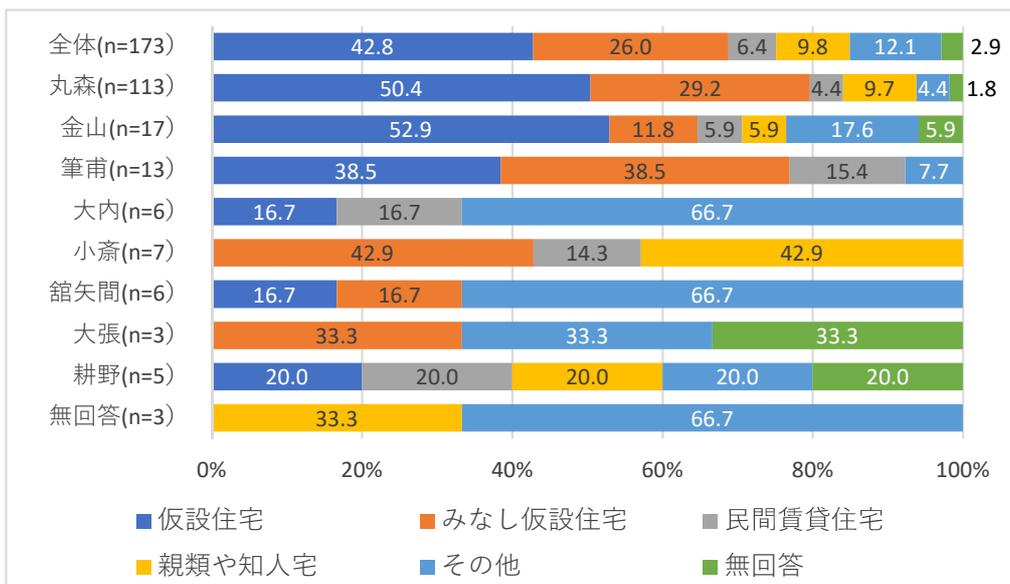
【台風以後別の住まいの住居形態】<SA>

・ 台風以後別の住まいの住居形態は、全体で見ると「仮設住宅」が最も多く74人（42.8%）、次いで「みなし仮設住宅」が45人（26.0%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	仮設住宅	仮みなし住宅	住民間賃貸	知親人類宅や	その他	無回答
全体	173	74	45	11	17	21	5
	100.0	42.8	26.0	6.4	9.8	12.1	2.9
丸森	113	57	33	5	11	5	2
	100.0	50.4	29.2	4.4	9.7	4.4	1.8
金山	17	9	2	1	1	3	1
	100.0	52.9	11.8	5.9	5.9	17.6	5.9
筆甫	13	5	5	2		1	
	100.0	38.5	38.5	15.4		7.7	
大内	6	1		1		4	
	100.0	16.7		16.7		66.7	
小斎	7		3	1	3		
	100.0		42.9	14.3	42.9		
館矢間	6	1	1			4	
	100.0	16.7	16.7			66.7	
大張	3		1			1	1
	100.0	0.0	33.3			33.3	33.3
耕野	5	1		1	1	1	1
	100.0	20.0		20.0	20.0	20.0	20.0
無回答	3				1	2	
	100.0				33.3	66.7	



問3-3. お住まいの台風の被害の状況を教えてください<MA>

【被害の種類】

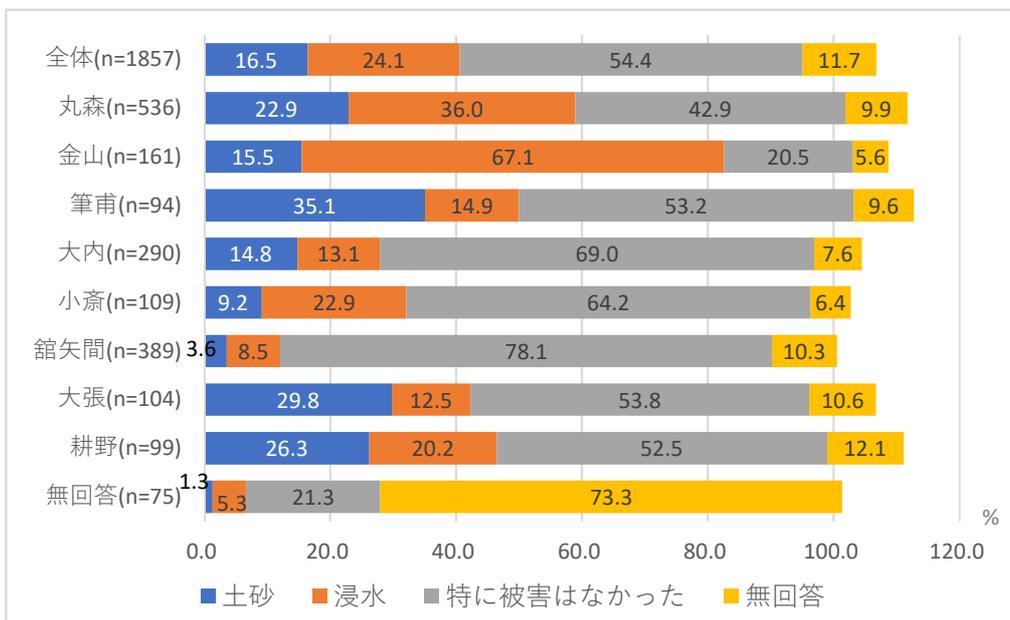
- ・ 台風の被害の種類について、全体で見ると「特に被害はなかった」が最も多く1,011人（54.4%）、次いで「浸水」が448人（24.1%）、「土砂」306人（16.5%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、全地区で「浸水」の被害を受けていますが、特に丸森、金山、小斎の3地区は割合が多くなっています。「土砂」の被害については、筆甫、大内、大張、耕野の4地区で割合が高くなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段: サンプル数、下段: %

	(回答者数)	土砂	浸水	特に被害はなかった	無回答
全体	1,857	306	448	1,011	218
		16.5	24.1	54.4	11.7
丸森	536	123	193	230	53
		22.9	36.0	42.9	9.9
金山	161	25	108	33	9
		15.5	67.1	20.5	5.6
筆甫	94	33	14	50	9
		35.1	14.9	53.2	9.6
大内	290	43	38	200	22
		14.8	13.1	69.0	7.6
小斎	109	10	25	70	7
		9.2	22.9	64.2	6.4
館矢間	389	14	33	304	40
		3.6	8.5	78.1	10.3
大張	104	31	13	56	11
		29.8	12.5	53.8	10.6
耕野	99	26	20	52	12
		26.3	20.2	52.5	12.1
無回答	75	1	4	16	55
		1.3	5.3	21.3	73.3

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



問3-3. お住まいの台風の被害の状況を教えてください

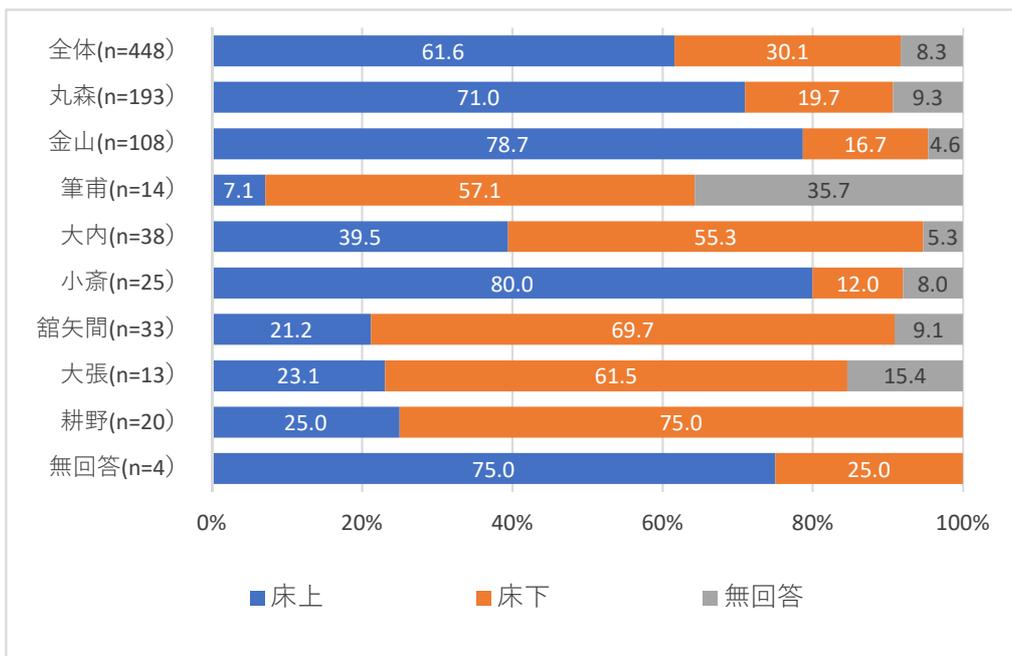
【浸水の状況】<SA>

- ・ 浸水の状況は、全体で見ると「床上」が276人（61.6%）、「床下」が135人（30.1%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、特に丸森、金山、小斎の3地区は「床上」被害の割合が多くなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	床上	床下	無回答
全体	448	276	135	37
	100.0	61.6	30.1	8.3
丸森	193	137	38	18
	100.0	71.0	19.7	9.3
金山	108	85	18	5
	100.0	78.7	16.7	4.6
筆甫	14	1	8	5
	100.0	7.1	57.1	35.7
大内	38	15	21	2
	100.0	39.5	55.3	5.3
小斎	25	20	3	2
	100.0	80.0	12.0	8.0
館矢間	33	7	23	3
	100.0	21.2	69.7	9.1
大張	13	3	8	2
	100.0	23.1	61.5	15.4
耕野	20	5	15	
	100.0	25.0	75.0	
無回答	4	3	1	
	100.0	75.0	25.0	



問3-3. お住まいの台風の被害の状況を教えてください

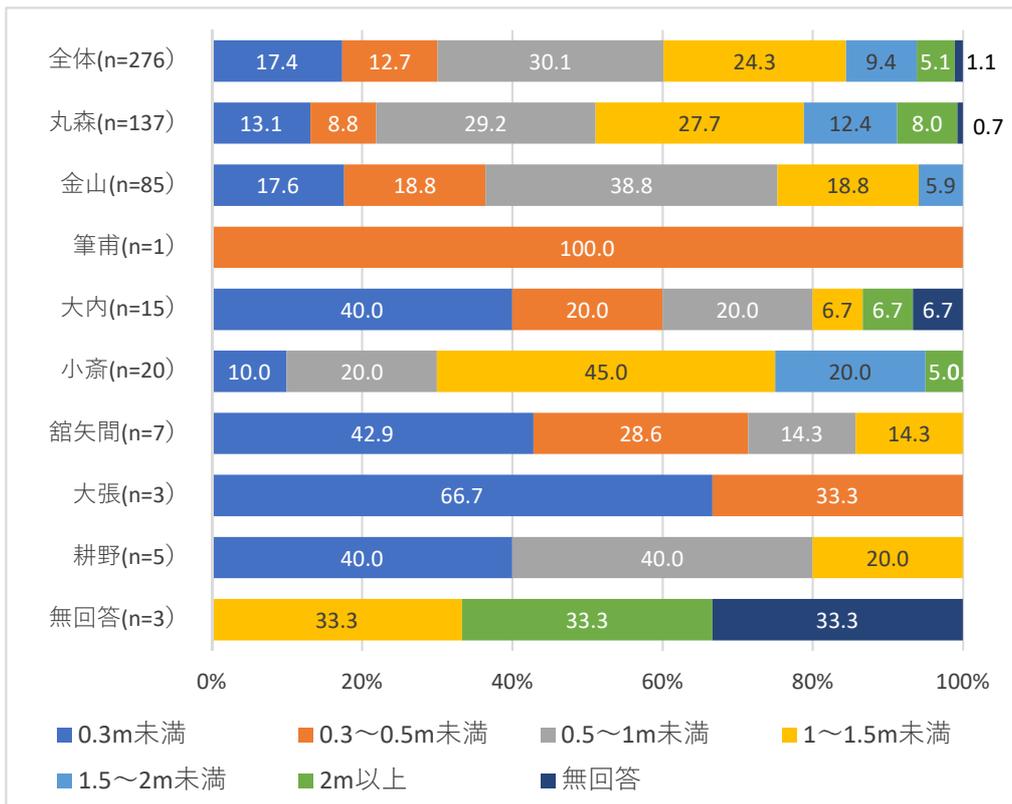
【床上浸水の水深】<SA>

・ 床上浸水の水深は、全体で見ると「0.5～1m未満」が83世帯（30.1%）、「1～1.5m未満」が67世帯（24.3%）などとなっており、浸水した世帯の約7割が0.5m以上の水深となっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	0.3m未満	0.3～0.5m未満	0.5～1m未満	1～1.5m未満	1.5～2m未満	2m以上	無回答
全体	276	48	35	83	67	26	14	3
	100.0	17.4	12.7	30.1	24.3	9.4	5.1	1.1
丸森	137	18	12	40	38	17	11	1
	100.0	13.1	8.8	29.2	27.7	12.4	8.0	0.7
金山	85	15	16	33	16	5		
	100.0	17.6	18.8	38.8	18.8	5.9		
筆甫	1		1					
	100.0		100.0					
大内	15	6	3	3	1		1	1
	100.0	40.0	20.0	20.0	6.7		6.7	6.7
小斎	20	2		4	9	4	1	
	100.0	10.0		20.0	45.0	20.0	5.0	
館矢間	7	3	2	1	1			
	100.0	42.9	28.6	14.3	14.3			
大張	3	2	1					
	100.0	66.7	33.3					
耕野	5	2		2	1			
	100.0	40.0		40.0	20.0			
無回答	3				1		1	1
	100.0				33.3		33.3	33.3



問3-3. お住まいの台風の被害の状況を教えてください

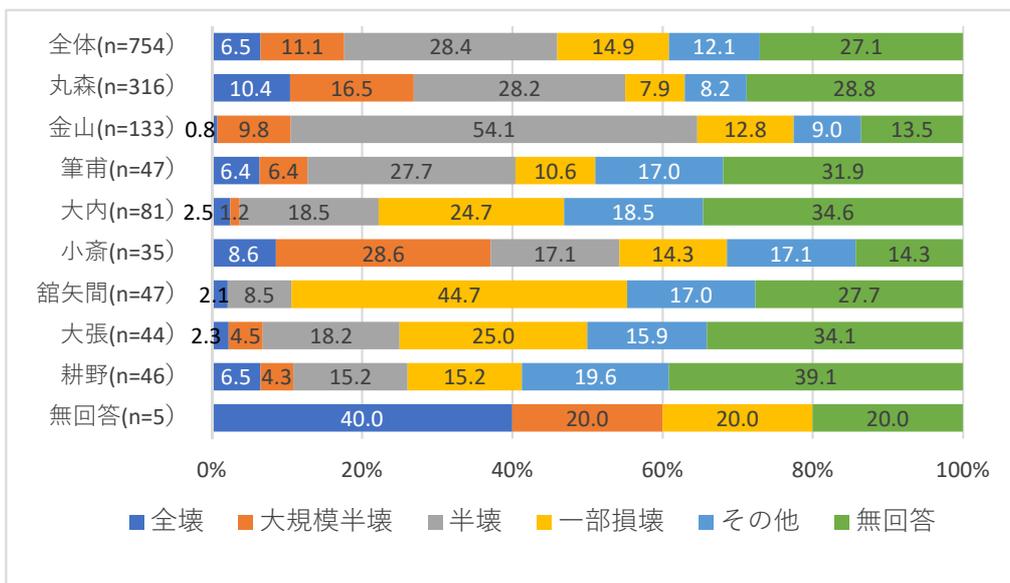
【被害の規模】<SA>

- 被害の規模は、全体で見ると「半壊」が最も多く214世帯（28.4%）、次いで「一部損壊」が112世帯（14.9%）、「大規模半壊」が84世帯（11.1%）などとなっています。
- 地区別に見ると、「全壊」「大規模半壊」は丸森、小斎の2地区で割合が高くなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段：サンプル数、下段：%

	合計	全壊	大規模半壊	半壊	一部損壊	その他	無回答
全体	754	49	84	214	112	91	204
	100.0	6.5	11.1	28.4	14.9	12.1	27.1
丸森	316	33	52	89	25	26	91
	100.0	10.4	16.5	28.2	7.9	8.2	28.8
金山	133	1	13	72	17	12	18
	100.0	0.8	9.8	54.1	12.8	9.0	13.5
筆甫	47	3	3	13	5	8	15
	100.0	6.4	6.4	27.7	10.6	17.0	31.9
大内	81	2	1	15	20	15	28
	100.0	2.5	1.2	18.5	24.7	18.5	34.6
小斎	35	3	10	6	5	6	5
	100.0	8.6	28.6	17.1	14.3	17.1	14.3
館矢間	47	1		4	21	8	13
	100.0	2.1		8.5	44.7	17.0	27.7
大張	44	1	2	8	11	7	15
	100.0	2.3	4.5	18.2	25.0	15.9	34.1
耕野	46	3	2	7	7	9	18
	100.0	6.5	4.3	15.2	15.2	19.6	39.1
無回答	5	2	1		1		1
	100.0	40.0	20.0		20.0		20.0



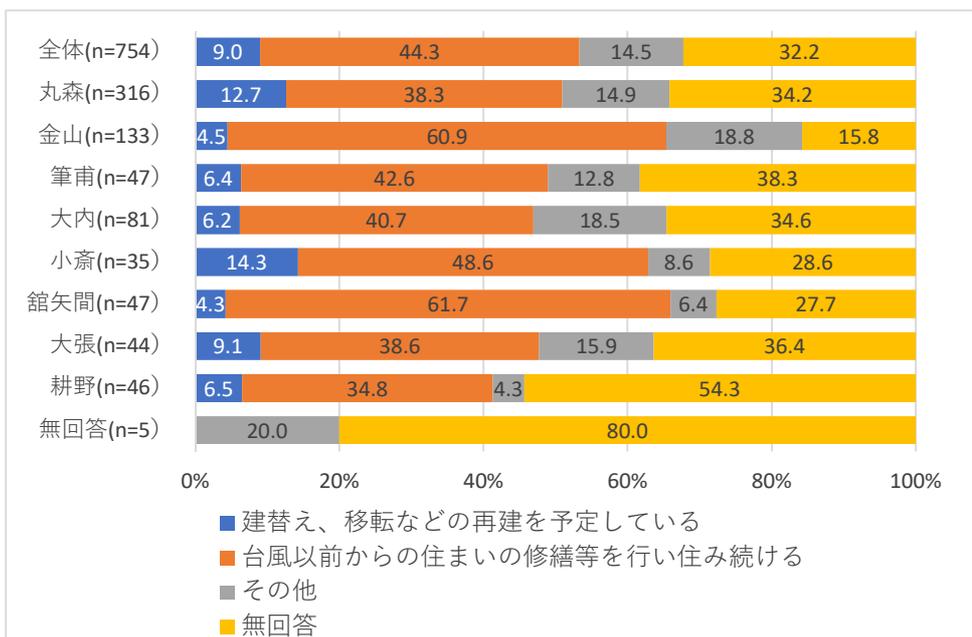
問3-4. これからの住まいについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか
 <SA>

- ・ これからお住まいについての考えは、全体で見ると「台風以前からの住まいの修繕等を行い住み続ける」が334世帯（44.3%）、「建替え、移転などの再建を予定している」が68世帯（9.0%）となっています。
- ・ 地区別に見ると、丸森、小斎の2地区が「建替え、移転などの再建を予定している」が他地区に比べてやや多くなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段: サンプル数、下段: %

	合計	この建 る再 替 え、 移 転 し な ど	いま台 住い風 みの以 続け修 け繕 る等 をの 行住	そ の 他	無 回 答
全体	754 100.0	68 9.0	334 44.3	109 14.5	243 32.2
丸森	316 100.0	40 12.7	121 38.3	47 14.9	108 34.2
金山	133 100.0	6 4.5	81 60.9	25 18.8	21 15.8
筆甫	47 100.0	3 6.4	20 42.6	6 12.8	18 38.3
大内	81 100.0	5 6.2	33 40.7	15 18.5	28 34.6
小斎	35 100.0	5 14.3	17 48.6	3 8.6	10 28.6
館矢間	47 100.0	2 4.3	29 61.7	3 6.4	13 27.7
大張	44 100.0	4 9.1	17 38.6	7 15.9	16 36.4
耕野	46 100.0	3 6.5	16 34.8	2 4.3	25 54.3
無回答	5 100.0			1 20.0	4 80.0



問4. お住まいの再建について、現時点であなたの考えに近いものをお答え下さい

●調査票（世帯代表）

問4. お住まいの再建について、現時点でのあなたの考えに近いものをお答えください。

問4-1. お住いの再建をどのように進めたいと考えていますか。

（1つに○をつけてください）

1. 台風以前から住んでいる同じ場所で建て替えたい
2. 台風以前に住んでいた場所以外の地区内で、個人で再建したい
3. 台風以前に住んでいた場所以外の地区内で、集団で再建したい
4. 台風以前に住んでいた地区外（丸森町内）で、個人で再建したい
（具体的な場所： _____)
5. 台風以前に住んでいた地区外（丸森町内）で、集団で再建したい
（具体的な場所： _____)
6. 丸森町内の公営住宅に住みたい
7. 丸森町内の民間住宅・アパートを賃貸し、住みたい
8. 丸森町外に住みたい（住宅再建・賃貸）
9. わからない
10. その他（具体的に： _____)

問4-2. いつまでにお住まいを再建したいとお考えですか。（1つに○をつけてください）

- | | | |
|----------|-----------------|---------|
| 1. 1年以内 | 2. 2年以内 | 3. 5年以内 |
| 4. 10年以内 | 5. その他（ _____) | |

問4-3. お住まいの再建場所を決めるうえで、重視する条件は何ですか。

（あてはまるものすべてに○をつけてください）

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 教育環境 |
| 3. 買い物や医療等の生活環境 | 4. 公共施設（役場やまちづくりセンター等） |
| 5. 鉄道やバス等の公共交通 | 6. 町内会や近所付き合いの良さ |
| 7. 防災・防犯面での安全・安心 | 8. わからない |
| 9. その他（ _____) | |

問4-4. これからお住まいを再建するにあたり、課題や不安に感じていることはありますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください）

1. 特に課題や不安はない（資金や土地・住居確保の見通しが立っているなど）
2. 再建のための資金に不安があること
3. 住宅ローンが残っていること
4. 再建を予定する土地が確保できるかわからないこと
5. 予定する土地が災害時に安全に住めるかわからないこと
6. 予定する期間内に住宅の建築業者が見つかるか不安があること
7. 新しい居住地の環境になじめるか不安があること
8. 所有している農地等から離れてしまうこと
9. 今まで居住してきた住宅・土地の処分や管理に関すること
10. その他（具体的に： _____)

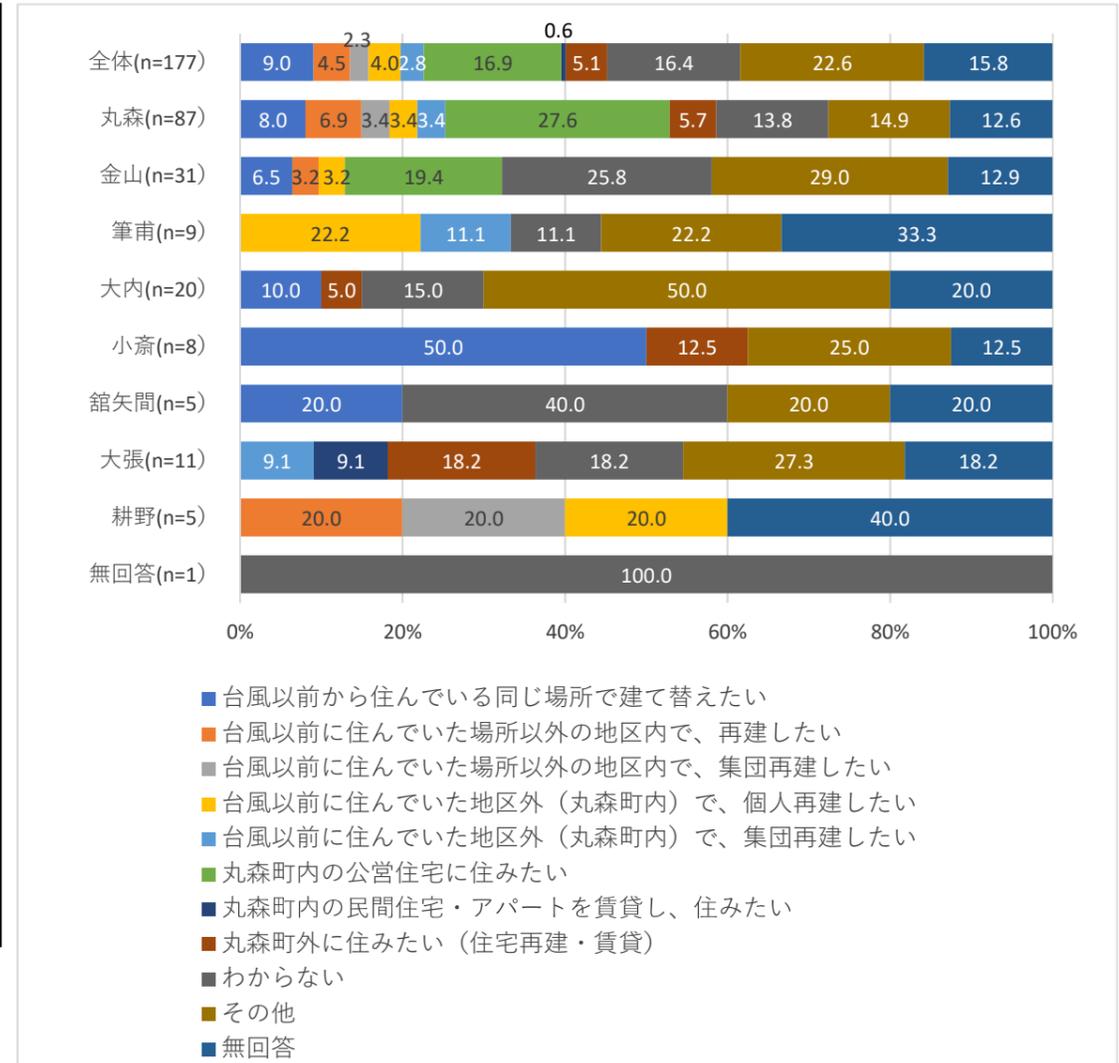
問4-1. お住まいの再建をどのように進めたいと考えていますか<SA>

・ 住まいの再建の進め方について、全体で最も多いのは「丸森町内の公営住宅に住みたい」30世帯（16.9%）です。次いで「わからない」が29世帯（16.4%）、「台風以前から住んでいる同じ場所で建て替えたい」が16世帯（9.0%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段: サンプル数、下段: %

	合計	台風以前から住んでいる同じ場所	台風以前に住んでいた地区内	台風以前に住んでいた地区外	丸森町内に住んでいた地区外	丸森町内の公営住宅に住みたい	丸森町内の民間住宅・アパートを賃貸し、住みたい	丸森町外に住みたい（住宅再建・賃貸）	わからない	その他	無回答	
全体	177 100.0	16 9.0	8 4.5	4 2.3	7 4.0	5 2.8	30 16.9	1 0.6	9 5.1	29 16.4	40 22.6	28 15.8
丸森	87 100.0	7 8.0	6 6.9	3 3.4	3 3.4	3 3.4	24 27.6		5 5.7	12 13.8	13 14.9	11 12.6
金山	31 100.0	2 6.5	1 3.2		1 3.2		6 19.4			8 25.8	9 29.0	4 12.9
筆甫	9 100.0				2 22.2	1 11.1				1 11.1	2 22.2	3 33.3
大内	20 100.0	2 10.0						1 5.0	3 15.0	10 50.0	4 20.0	
小斎	8 100.0	4 50.0						1 12.5		2 25.0	1 12.5	
館矢間	5 100.0	1 20.0							2 40.0	1 20.0	1 20.0	
大張	11 100.0				1 9.1		1 9.1	2 18.2	2 18.2	3 27.3	2 18.2	
耕野	5 100.0		1 20.0	1 20.0	1 20.0							2 40.0
無回答	1 100.0								1 100.0			



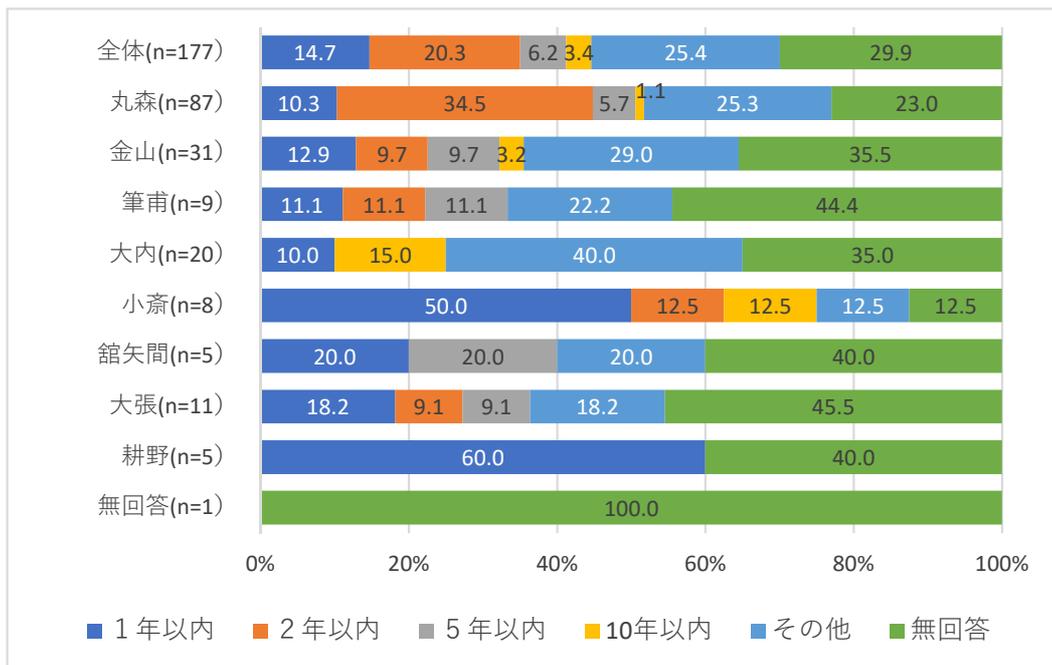
問4-2. いつまでにお住まいを再建したいとお考えですか<SA>

・全体を見ると、住まいの再建時期で最も多いのは、「2年以内」が36世帯（20.3%）、次いで「1年以内」が26世帯（14.7%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段: サンプル数、下段: %

	合計	1年以内	2年以内	5年以内	10年以内	その他	無回答
全体	177	26	36	11	6	45	53
	100.0	14.7	20.3	6.2	3.4	25.4	29.9
丸森	87	9	30	5	1	22	20
	100.0	10.3	34.5	5.7	1.1	25.3	23.0
金山	31	4	3	3	1	9	11
	100.0	12.9	9.7	9.7	3.2	29.0	35.5
筆甫	9	1	1	1		2	4
	100.0	11.1	11.1	11.1		22.2	44.4
大内	20	2			3	8	7
	100.0	10.0			15.0	40.0	35.0
小斎	8	4	1		1	1	1
	100.0	50.0	12.5		12.5	12.5	12.5
館矢間	5	1		1		1	2
	100.0	20.0		20.0		20.0	40.0
大張	11	2	1	1		2	5
	100.0	18.2	9.1	9.1		18.2	45.5
耕野	5	3					2
	100.0	60.0					40.0
無回答	1						1
	100.0						100.0



問4-3. お住まいの再建場所を決めるうえで、重視する条件は何ですか<MA>

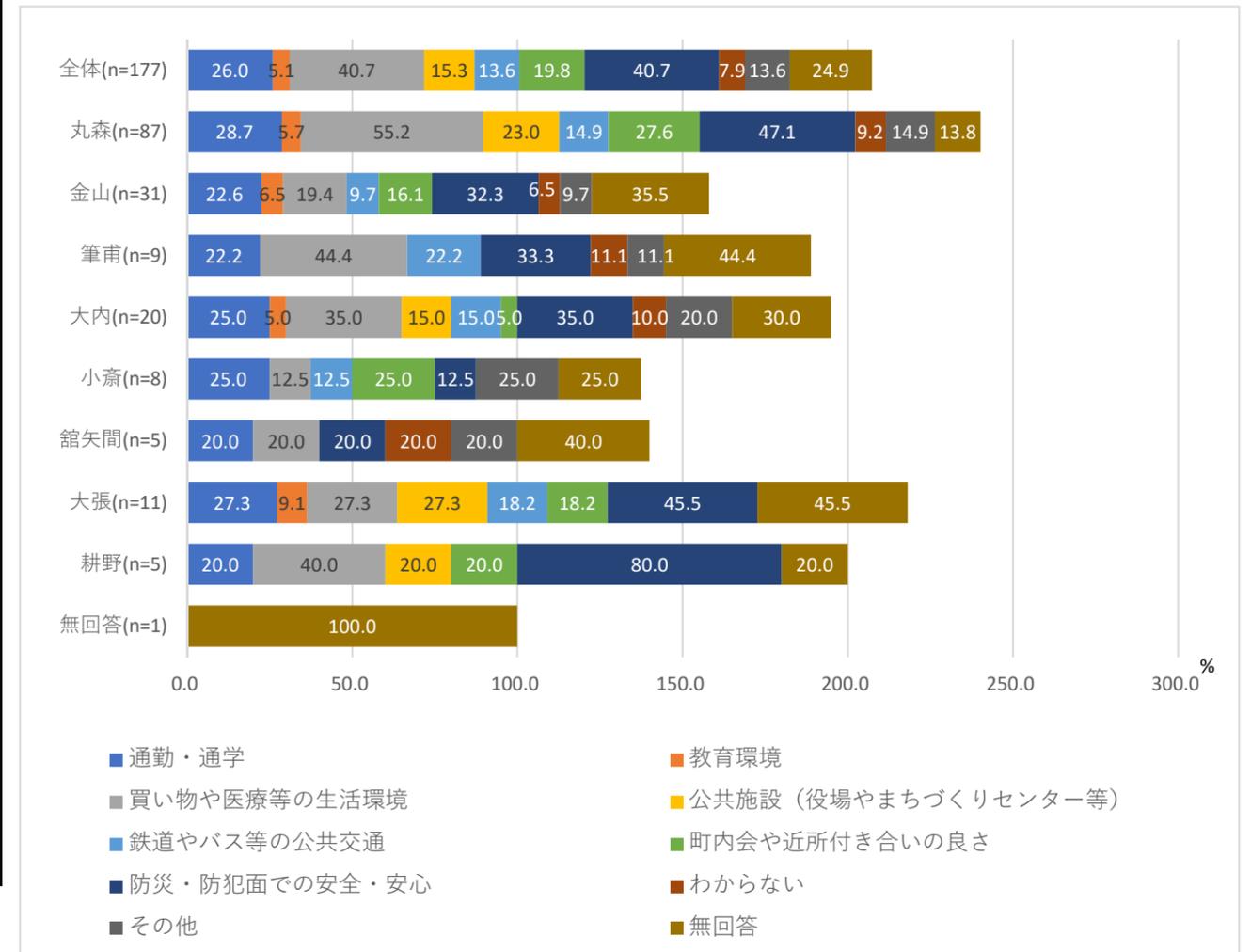
・全体を見ると、住まいの再建時期で最も多いのは「買い物や医療等の生活環境」ならびに「防災・防犯面での安全・安心」でともに72世帯（40.7%）、次いで「通勤・通学」が46世帯（26.0%）、「町内会や近所付き合いの良さ」が35世帯（19.8%）、「公共施設（役場やまちづくりセンター等）」が27世帯（15.3%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

上段: サンプル数、下段: %

	回答者数 (合計)	通勤・通学	教育環境	買い物や医療等の生活環境	公共施設（役場やまちづくりセンター等）	鉄道やバス等の公共交通	町内会や近所付き合いの良さ	防災・防犯面での安全・安心	わからない	その他	無回答
全体	177	46	9	72	27	24	35	72	14	24	44
		26.0	5.1	40.7	15.3	13.6	19.8	40.7	7.9	13.6	24.9
丸森	87	25	5	48	20	13	24	41	8	13	12
		28.7	5.7	55.2	23.0	14.9	27.6	47.1	9.2	14.9	13.8
金山	31	7	2	6		3	5	10	2	3	11
		22.6	6.5	19.4		9.7	16.1	32.3	6.5	9.7	35.5
筆甫	9	2		4		2		3	1	1	4
		22.2		44.4		22.2		33.3	11.1	11.1	44.4
大内	20	5	1	7	3	3	1	7	2	4	6
		25.0	5.0	35.0	15.0	15.0	5.0	35.0	10.0	20.0	30.0
小斎	8	2		1		1	2	1		2	2
		25.0		12.5		12.5	25.0	12.5		25.0	25.0
舘矢間	5	1		1				1	1	1	2
		20.0		20.0				20.0	20.0	20.0	40.0
大張	11	3	1	3	3	2	2	5			5
		27.3	9.1	27.3	27.3	18.2	18.2	45.5			45.5
耕野	5	1		2	1		1	4			1
		20.0		40.0	20.0		20.0	80.0			20.0
無回答	1										1
											100.0

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



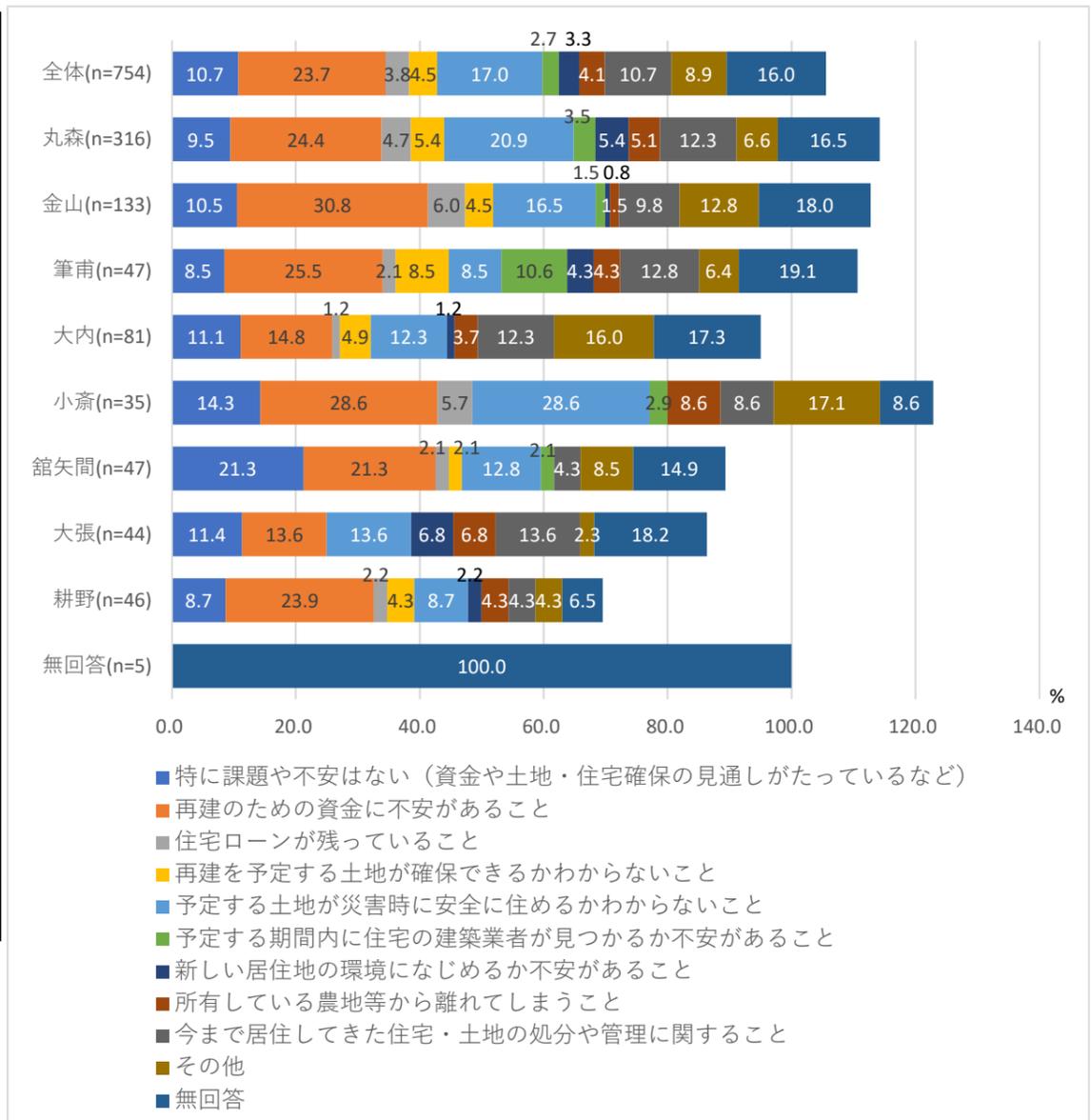
問4-4. これからお住いを再建するにあたり、課題や不安に感じていることはありますか<MA>

・全体を見ると、住まいの再建時期で最も多いのは「再建のための資金に不安があること」が179世帯（23.7%）、次いで「予定する土地が災害時に安全に住めるかわからないこと」が128世帯（17.0%）、「特に課題や不安はない（資金や土地・住宅確保の見通しがたっているなど）」ならびに「今まで居住してきた住宅・土地の処分や管理に関すること」がともに81世帯（10.7%）などとなっています。

【世帯代表のみ設問】

	回答者数 (合計)	上段: サンプル数、下段: %										無回答
		特に課題や不安はない (資金や土地・住宅確保の見通しがたっているなど)	再建のための資金に不安があること	住宅ローンが残っていること	再建を予定する土地が確保できるかわからないこと	予定する土地が災害時に安全に住めるかわからないこと	予定する期間内に住宅の建築業者が見つかるか不安があること	新しい居住地の環境になじめるか不安があること	所有している農地等から離れてしまうこと	今まで居住してきた住宅・土地の処分や管理に関すること	その他	
全体	754	81	179	29	34	128	20	25	31	81	67	121
		10.7	23.7	3.8	4.5	17.0	2.7	3.3	4.1	10.7	8.9	16.0
丸森	316	30	77	15	17	66	11	17	16	39	21	52
		9.5	24.4	4.7	5.4	20.9	3.5	5.4	5.1	12.3	6.6	16.5
金山	133	14	41	8	6	22	2	1	2	13	17	24
		10.5	30.8	6.0	4.5	16.5	1.5	0.8	1.5	9.8	12.8	18.0
筆甫	47	4	12	1	4	4	5	2	2	6	3	9
		8.5	25.5	2.1	8.5	8.5	10.6	4.3	4.3	12.8	6.4	19.1
大内	81	9	12	1	4	10		1	3	10	13	14
		11.1	14.8	1.2	4.9	12.3		1.2	3.7	12.3	16.0	17.3
小斎	35	5	10	2		10	1		3	3	6	3
		14.3	28.6	5.7		28.6	2.9		8.6	8.6	17.1	8.6
館矢間	47	10	10	1	1	6	1			2	4	7
		21.3	21.3	2.1	2.1	12.8	2.1			4.3	8.5	14.9
大張	44	5	6			6		3	3	6	1	8
		11.4	13.6			13.6		6.8	6.8	13.6	2.3	18.2
耕野	46	4	11	1	2	4		1	2	2	2	3
		8.7	23.9	2.2	4.3	8.7		2.2	4.3	4.3	4.3	6.5
無回答	5											5
												100.0

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



(1)安らぎのある暮らしの再建

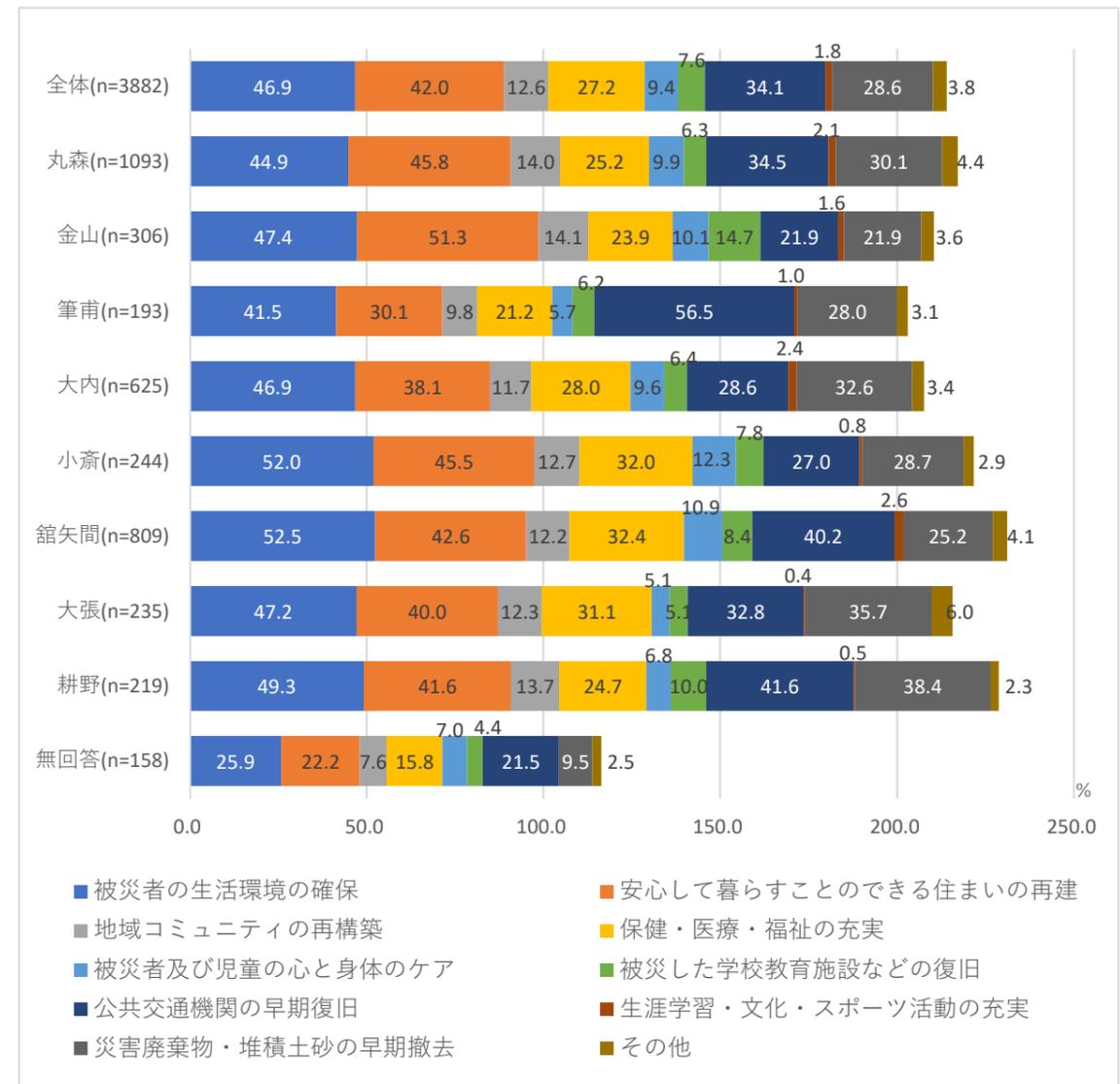
・全体を見ると、最も多いのは「被災者の生活環境の確保」で1,821人(46.9%)、次いで「安心して暮らすことのできる住まいの再建」が1,630人(42.0%)、「公共交通機関の早期復旧」が1,325人(34.1%)、「災害廃棄物・堆積土砂の早期撤去」が1,111人(28.6%)などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

上段: サンプル数、下段: %

	回答者数 (合計)	被災者の生活環境の確保	安心して暮らすことのできる住まいの再建	地域コミュニティの再構築	保健・医療・福祉の充実	被災者及び児童の心と身体へのケア	被災した学校教育施設などの復旧	公共交通機関の早期復旧	生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	災害廃棄物・堆積土砂の早期撤去	その他
全体	3,882	1,821	1,630	489	1,056	366	294	1,325	70	1,111	149
		46.9	42.0	12.6	27.2	9.4	7.6	34.1	1.8	28.6	3.8
丸森	1,093	491	501	153	275	108	69	377	23	329	48
		44.9	45.8	14.0	25.2	9.9	6.3	34.5	2.1	30.1	4.4
金山	306	145	157	43	73	31	45	67	5	67	11
		47.4	51.3	14.1	23.9	10.1	14.7	21.9	1.6	21.9	3.6
筆甫	193	80	58	19	41	11	12	109	2	54	6
		41.5	30.1	9.8	21.2	5.7	6.2	56.5	1.0	28.0	3.1
大内	625	293	238	73	175	60	40	179	15	204	21
		46.9	38.1	11.7	28.0	9.6	6.4	28.6	2.4	32.6	3.4
小斎	244	127	111	31	78	30	19	66	2	70	7
		52.0	45.5	12.7	32.0	12.3	7.8	27.0	0.8	28.7	2.9
館矢間	809	425	345	99	262	88	68	325	21	204	33
		52.5	42.6	12.2	32.4	10.9	8.4	40.2	2.6	25.2	4.1
大張	235	111	94	29	73	12	12	77	1	84	14
		47.2	40.0	12.3	31.1	5.1	5.1	32.8	0.4	35.7	6.0
耕野	219	108	91	30	54	15	22	91	1	84	5
		49.3	41.6	13.7	24.7	6.8	10.0	41.6	0.5	38.4	2.3
無回答	158	41	35	12	25	11	7	34		15	4
		25.9	22.2	7.6	15.8	7.0	4.4	21.5		9.5	2.5

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



(1) 安らぎのある暮らしの再建

・ ①～⑩までの項目のうち重要と考えている方の割合が高い項目について、関連する提案、意見として寄せられたものを分類し、その件数とともに多い意見を要約したものを抜粋して整理します。

項目	件数	主な意見 ()内の数値は件数
①被災者の生活環境の確保		
生活・環境	160	・ 優先的な被災者の生活再建 (74) ・ 安心できる生活環境 (23)
仮設住宅	30	・ 仮設住宅を出た後も支援の継続 (17) ・ 仮設住宅に暮らす方のサポートの充実 (6)
復興住宅・町営住宅	24	・ 安心できる場所に復興住宅・町営住宅の整備 (10) ・ 復興住宅・町営住宅の早期整備 (6)
②安心して暮らすことのできる住まいの再建		
住まいの再建	79	・ 住宅の再建を早期に進めて欲しい (13) ・ 安全な場所に住宅 (12)
安心安全	58	・ 安心して暮らせる場所が必要である (55) ・ 地域コミュニティの形成 (3)
水害	51	・ 河川堤防の復旧、嵩上げ (11) ・ 内水対策の充実 (7)
④保健・医療・福祉の充実		
病院	82	・ 丸森病院の維持継続、施設の充実 (47) ・ 病院が被災しないよう対策の充実 (6)
医療	44	・ 身近な場所で医療を受けられるように (16) ・ どんな時でも安心して受診できる体制づくり (3)
高齢者	24	・ 高齢者が安心して暮らせる医療・福祉 (17) ・ 高齢者の一人暮らしのサポート (3)
⑦公共交通機関の早期復旧		
阿武隈急行・鉄道(電車)	207	・ 阿武隈急行の早期復旧 (169) ・ 阿武隈急行の本数を増やす (18)
道路	91	・ 国道・県道、生活道路の早期復旧 (45) ・ 道路の復旧 (10)
公共交通機関	83	・ 通勤・通学のための公共交通機関の復旧 (43) ・ 生活、活性化に必要なもの (23)
⑨災害廃棄物・堆積土砂の早期撤去		
堆積土砂	157	・ 川や側溝などの堆積土砂の撤去 (98) ・ 田畑に堆積した土砂の撤去 (34)
災害廃棄物・ゴミ	90	・ 災害廃棄物の早期撤去 (23) ・ 稲わら、流木などの撤去 (7)
道路	29	・ 道路の早期復旧 (15) ・ 道路沿いの流木などの撤去 (6)

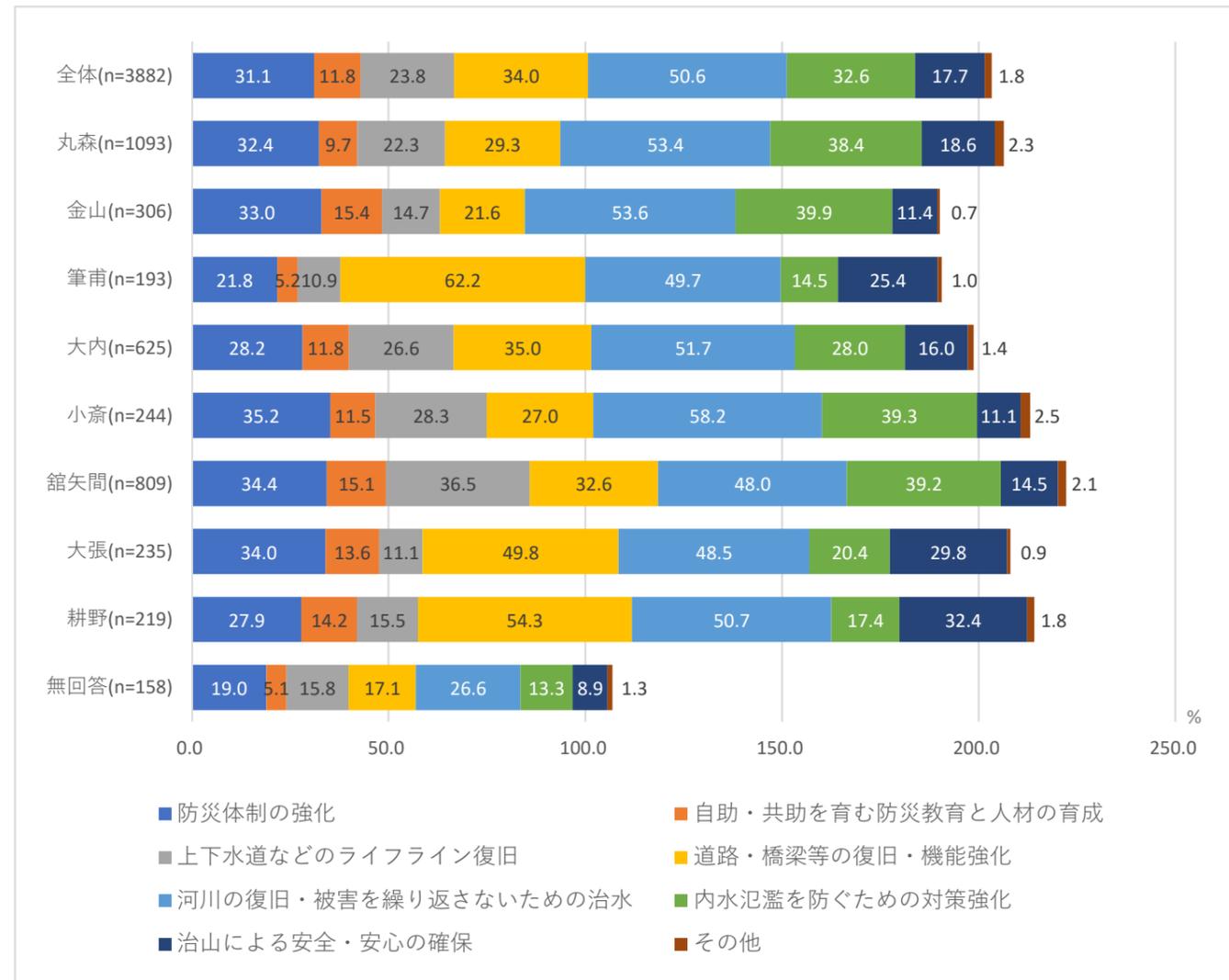
(2)災害に強く魅力あふれるまちの創造<MA>

・全体を見ると、最も多いのは「河川の復旧・被害を繰り返さないための治水」で1,964人（50.6%）、次いで「道路・橋梁等の復旧・機能強化」が1,318人（34.0%）、「内水氾濫を防ぐための対策強化」が1,265人（32.6%）などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

	回答者数 (合計)	上段:サンプル数、下段:%							
		防災体制の強化	自助・共助を育む防災教育と人材の育成	上下水道などのライフライン復旧	道路・橋梁等の復旧・機能強化	河川の復旧・被害を繰り返さないための治水	内水氾濫を防ぐための対策強化	治山による安全・安心の確保	その他
全体	3,882	1,208	458	925	1,318	1,964	1,265	686	69
		31.1	11.8	23.8	34.0	50.6	32.6	17.7	1.8
丸森	1,093	354	106	244	320	584	420	203	25
		32.4	9.7	22.3	29.3	53.4	38.4	18.6	2.3
金山	306	101	47	45	66	164	122	35	2
		33.0	15.4	14.7	21.6	53.6	39.9	11.4	0.7
筆甫	193	42	10	21	120	96	28	49	2
		21.8	5.2	10.9	62.2	49.7	14.5	25.4	1.0
大内	625	176	74	166	219	323	175	100	9
		28.2	11.8	26.6	35.0	51.7	28.0	16.0	1.4
小斎	244	86	28	69	66	142	96	27	6
		35.2	11.5	28.3	27.0	58.2	39.3	11.1	2.5
館矢間	809	278	122	295	264	388	317	117	17
		34.4	15.1	36.5	32.6	48.0	39.2	14.5	2.1
大張	235	80	32	26	117	114	48	70	2
		34.0	13.6	11.1	49.8	48.5	20.4	29.8	0.9
耕野	219	61	31	34	119	111	38	71	4
		27.9	14.2	15.5	54.3	50.7	17.4	32.4	1.8
無回答	158	30	8	25	27	42	21	14	2
		19.0	5.1	15.8	17.1	26.6	13.3	8.9	1.3

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



(2) 災害に強く魅力あふれるまちの創造

- ①～⑧までの項目のうち重要と考えている方の割合が高い項目について、関連する提案、意見として寄せられたものを分類し、その件数とともに多い意見を要約したものを抜粋して整理します。

項目	件数	主な意見 ()内の数値は件数
①防災体制の強化		
防災体制	123	<ul style="list-style-type: none"> 防災体制の強化、訓練の実施 (31) 災害の危険なところの見える化 (7)
情報・防災放送	61	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に防災放送が聞こえない (38) 各家庭、個人で受信できるシステム導入 (19)
避難・避難所	44	<ul style="list-style-type: none"> 安全な避難場所の確保 (16) 避難所の見直し (5)
④道路・橋梁等の復旧・機能強化		
道路	157	<ul style="list-style-type: none"> 道路の復旧 (54) 国道・県道、生活道路の早期復旧 (36)
復旧	32	<ul style="list-style-type: none"> 現状復旧だけでなく強固な改良 (7) 優先順位を付けた取組み (3)
道路・橋梁	24	<ul style="list-style-type: none"> 復旧と機能強化 (11) 災害に強い道路・橋梁の整備 (3)
⑤河川の復旧・被害を繰り返さないための治水		
堆積土砂・川底	110	<ul style="list-style-type: none"> 河川川底の土砂の撤去 (97) 河川の石、樹木などの撤去 (3)
河川氾濫対策	111	<ul style="list-style-type: none"> 治水対策 (53) 堤防の嵩上げ、強化 (48)
⑥内水氾濫を防ぐための対策強化		
排水機能の強化	62	<ul style="list-style-type: none"> 排水ポンプの機能強化 (40) 災害に強い排水ポンプ (5)
設備	23	<ul style="list-style-type: none"> 大型揚水機の設置 (11) 貯水池、排水路の拡充 (5)

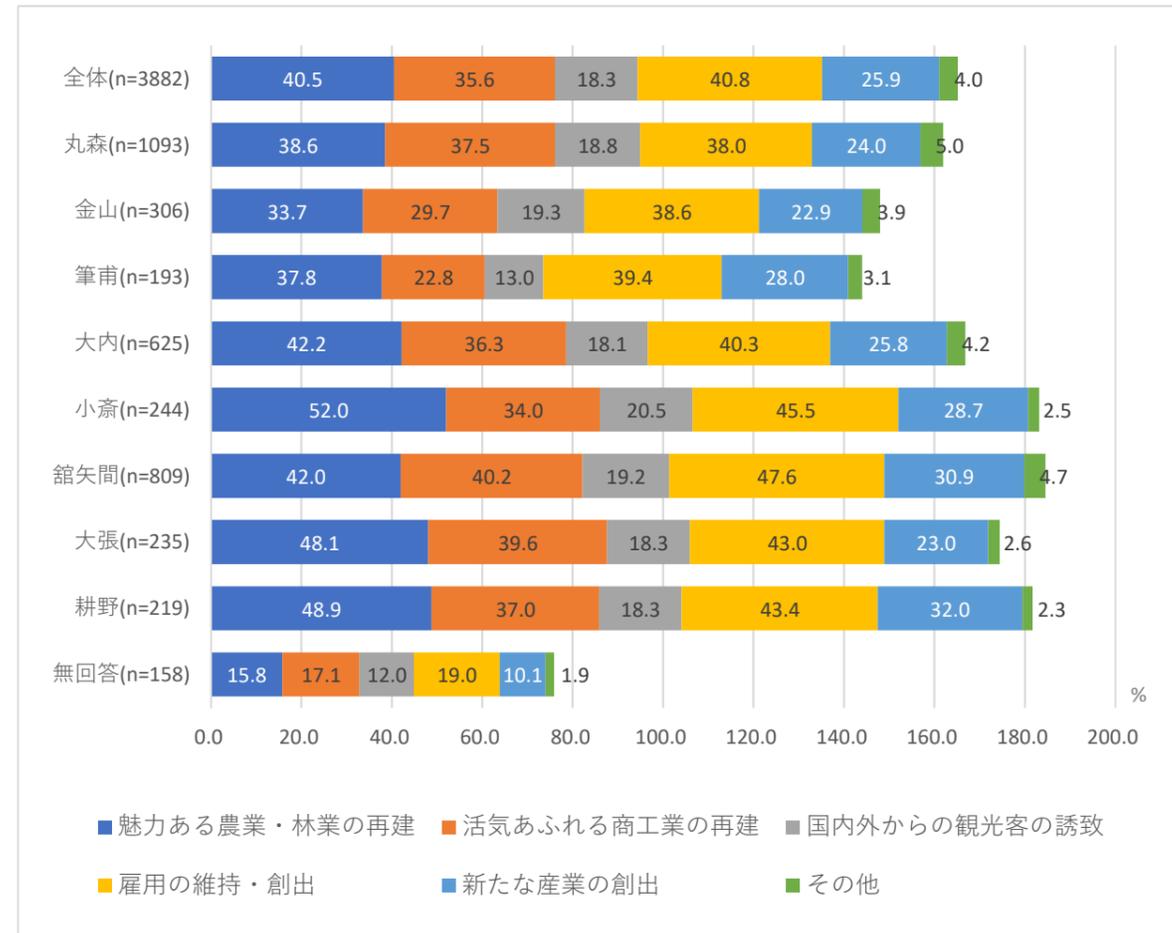
(3) 活気あふれる産業・なりわいの再建<MA>

・全体を見ると、最も多いのは「雇用の維持・創出」で1,583人（40.8%）、次いで「魅力ある農業・林業の再建」が1,574人（40.5%）、「活気あふれる商工業の再建」が1,381人（35.6%）、「新たな産業の創出」が1,007人（25.9%）などとなっています。

【世帯代表、世帯員 共通設問】

	回答者数 (合計)	上段: サンプル数、下段: %					
		魅力ある農業・林業の再建	活気あふれる商工業の再建	国内外からの観光客の誘致	雇用の維持・創出	新たな産業の創出	その他
全体	3,882	1,574	1,381	710	1,583	1,007	157
		40.5	35.6	18.3	40.8	25.9	4.0
丸森	1,093	422	410	206	415	262	55
		38.6	37.5	18.8	38.0	24.0	5.0
金山	306	103	91	59	118	70	12
		33.7	29.7	19.3	38.6	22.9	3.9
筆甫	193	73	44	25	76	54	6
		37.8	22.8	13.0	39.4	28.0	3.1
大内	625	264	227	113	252	161	26
		42.2	36.3	18.1	40.3	25.8	4.2
小斎	244	127	83	50	111	70	6
		52.0	34.0	20.5	45.5	28.7	2.5
館矢間	809	340	325	155	385	250	38
		42.0	40.2	19.2	47.6	30.9	4.7
大張	235	113	93	43	101	54	6
		48.1	39.6	18.3	43.0	23.0	2.6
耕野	219	107	81	40	95	70	5
		48.9	37.0	18.3	43.4	32.0	2.3
無回答	158	25	27	19	30	16	3
		15.8	17.1	12.0	19.0	10.1	1.9

※ 複数回答する設問の回答割合の算出に当たっては、分母を回答数ではなく回答者数としています。そのため、割合の合計が100%を超えています。



(3) 活気あふれる産業・なりわいの再建

- ・ ①～⑥までの項目のうち重要と考えている方の割合が高い項目について、関連する提案、意見として寄せられたものを分類し、その件数とともに多い意見を要約したものを抜粋して整理します。

項目	件数	主な意見 ()内の数値は件数
①魅力ある農業・林業の再建		
農業・林業の再建	107	・ 魅力ある農業・林業の再建 (85) ・ 経営組織力の強化 (10)
農地	71	・ 田畑の早期復旧 (42) ・ 耕作放棄地の解消、圃場の大規模化 (3)
農産物・特産物	48	・ 新たな特産品の開発 (32) ・ 販路の拡大、PRの充実 (10)
②活気あふれる商工業の再建		
活気	41	・ 活気づくようにしてほしい (32) ・ イベントや祭りの開催 (4)
商店街	33	・ 商店街の賑わいの復活 (21) ・ 地元の人が買いたいと思う店づくり (6)
観光・特産品	23	・ 手工芸などの地場産品の充実 (11) ・ 既存観光施設の魅力化 (4)
④雇用の維持・創出		
雇用	59	・ 雇用の維持・創出 (42) ・ 雇用条件などの就業環境の改善 (6)
働く場	41	・ 町内での働く場所の確保 (36) ・ 自然などを活かした新たな産業の創出 (2)
若者	40	・ 若者が残って働きたいと思える就業環境 (35) ・ 工場や企業の誘致 (3)
⑤新たな産業の創出		
産業	50	・ 丸森の地域資源を活かした新たな産業 (12) ・ 時代に即した産業の創出 (10)
企業誘致	26	・ 町外からの企業誘致 (24) ・ 起業家への支援 (2)
若者	23	・ 若い人たちの雇用につながる産業 (15) ・ 若い人が働きたいと思える産業の調査研究 (5)

問3. お住まいの状況についてお聞きします。

問3-1. 台風以前のお住まいの地区はどこですか。(1つに○をつけてください)

- | | | |
|-------|-------|--------|
| 1. 丸森 | 2. 金山 | 3. 筆甫 |
| 4. 大内 | 5. 小斎 | 6. 館矢間 |
| 7. 大張 | 8. 耕野 | |

その行政区をお書きください



問3-2. 現在のお住まいの状況を教えてください。(1つに○をつけてください)

- | | | |
|----------------------------------|-----------------|-----------|
| 1. 台風以前と同じ住まい | | |
| 2. 台風以後は別の住まい(地区名又は他市町村名: _____) | | |
| 上記「2.」を選択した方は下記の中から1つに○をつけてください。 | | |
| 1. 仮設住宅 | 2. みなし仮設住宅 | 3. 民間賃貸住宅 |
| 4. 親類や知人宅 | 5. その他(_____) | |

問3-3. お住まいの台風の被害状況を教えてください。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

■被害の種類

- | |
|--------------------------|
| 1. 土砂 |
| 2. 浸水(床上 約 _____ m・床下) |
| 3. 特に被害はなかった →問5へ |

■被害の規模(り災証明で判定された規模)

- | | |
|-----------------|----------|
| 1. 全壊 | 2. 大規模半壊 |
| 3. 半壊 | 4. 一部損壊 |
| 5. その他(_____) | |

問3-4. これからの住まいについて、あなたの考えに最も近いものはどれですか。

(1つに○をつけてください)

- | |
|----------------------------------|
| 1. 建替え、移転などの再建を予定している →問4へ |
| 2. 台風以前からの住まいの修繕等を行い住み続ける →問4-4へ |
| 3. その他(_____) →問4へ |

問4. お住まいの再建について、現時点でのあなたの考えに近いものをお答えください。

問4-1. お住いの再建をどのように進めたいと考えていますか。

(1つに○をつけてください)

- | |
|--|
| 1. 台風以前から住んでいる同じ場所で建て替えたい |
| 2. 台風以前に住んでいた場所以外の <u>地区内</u> で、 <u>個人</u> で再建したい |
| 3. 台風以前に住んでいた場所以外の <u>地区内</u> で、 <u>集団</u> で再建したい |
| 4. 台風以前に住んでいた <u>地区外(丸森町内)</u> で、 <u>個人</u> で再建したい
(具体的な場所: _____) |
| 5. 台風以前に住んでいた <u>地区外(丸森町内)</u> で、 <u>集団</u> で再建したい
(具体的な場所: _____) |
| 6. 丸森町内の公営住宅に住みたい |
| 7. 丸森町内の民間住宅・アパートを賃貸し、住みたい |
| 8. 丸森町外に住みたい(住宅再建・賃貸) |
| 9. わからない |
| 10. その他(具体的に: _____) |

問4-2. いつまでにお住まいを再建したいとお考えですか。(1つに○をつけてください)

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 1年以内 | 2. 2年以内 | 3. 5年以内 |
| 4. 10年以内 | 5. その他 () | |

問4-3. お住まいの再建場所を決めるうえで、重視する条件は何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| 1. 通勤・通学 | 2. 教育環境 |
| 3. 買い物や医療等の生活環境 | 4. 公共施設 (役場やまちづくりセンター等) |
| 5. 鉄道やバス等の公共交通 | 6. 町内会や近所付き合いの良さ |
| 7. 防災・防犯面での安全・安心 | 8. わからない |
| 9. その他 () | |

問4-4. これからお住まいを再建するにあたり、課題や不安に感じていることはありますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | |
|--|
| 1. 特に課題や不安はない (資金や土地・住居確保の見通しが立っているなど) |
| 2. 再建のための資金に不安があること |
| 3. 住宅ローンが残っていること |
| 4. 再建を予定する土地が確保できるかわからないこと |
| 5. 予定する土地が災害時に安全に住めるかわからないこと |
| 6. 予定する期間内に住宅の建築業者が見つかるか不安があること |
| 7. 新しい居住地の環境になじめるか不安があること |
| 8. 所有している農地等から離れてしまうこと |
| 9. 今まで居住してきた住宅・土地の処分や管理に関すること |
| 10. その他 (具体的に:) |

問5. あなたが復旧・復興において重要と考えている取り組みについてお聞きします。
丸森町復旧・復興基本方針には、下記(1)～(3)の「復興のポイント」があります。
「復興のポイント」ごとに重要と思うものはどれですか。それぞれ3つまで番号を記入
のうえ、それらについてご提案、ご意見などがありましたら記入欄にお書きください。

(1) 安らぎのある暮らしの再建

- | | |
|------------------|----------------------|
| ①被災者の生活環境の確保 | ②安心して暮らすことのできる住まいの再建 |
| ③地域コミュニティの再構築 | ④保健・医療・福祉の充実 |
| ⑤被災者及び児童の心と身体のケア | ⑥被災した学校教育施設などの復旧 |
| ⑦公共交通機関の早期復旧 | ⑧生涯学習・文化・スポーツ活動の充実 |
| ⑨災害廃棄物・堆積土砂の早期撤去 | ⑩その他 |

番号 (①～⑩)	関連するご提案、ご意見等 (例: ○○について、○○を優先すべきと思う。)

(2) 世帯員の方用

《世帯員の方用》

問1 あなた自身についてお聞きします。

ア)性別	1. 男性	2. 女性		
イ)年齢	1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
	5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳代以上

問2. このたびの台風に伴う避難についてお聞きします。

問2-1. あなたはどのように対応しましたか。(1つに○をつけてください)

1. 事前に避難を開始した (日時: 月 日 時 分頃)	} → 問3へ
2. 危険を感じてから避難した (日時: 月 日 時 分頃)	
3. 避難したかったができなかった (理由:)	
4. 避難しなかった (理由:)	
5. その他 ()	

上記問2-1. で「1.」「2.」を選んだ方にお聞きします。

問2-2. 避難を判断した情報はどこから入手しましたか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. テレビ、ラジオ	2. 防災無線 (屋外放送)	3. インターネット情報 (SNS含む)
4. まるもり安心・安全メール	5. エリアメール (携帯各社の緊急速報メール)	
6. 家族や近所等の人の声掛け	7. その他 ()	

問2-3. どこに、どうやって避難しましたか。(1つずつ○をつけてください)

■ どこに (町内・町外も選択してください。)

■ どうやって

1. 町指定の避難所 (以下「避難所」といいます。) もしくは町内のその他施設 (具体的な避難所・施設名称:)	1. 徒歩
2. 親類や知人宅 (町内・町外)	2. 自転車・バイク
3. その他 ((町内・町外))	3. 自家用車 (家族、知人のもの含む)
	4. タクシー
	5. その他 ()

問2-4. 避難に関して課題と感じたことはどれですか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

1. 避難するための情報が入手しづらかった
2. 避難所の場所を知らなかった
3. 避難所までの移動が困難だった (例 冠水、落石、遠距離など)
4. 避難所の備蓄や運営体制が不十分だった
5. 避難所での乳幼児や女性に対する支援が不十分だった
6. 避難所での避難行動要支援者 (高齢者、障がいのある方等) への支援が不十分だった
7. その他 ()

問3. あなたが復旧・復興において重要と考えている取り組みについてお聞きします。

丸森町復旧・復興基本方針には、下記(1)～(3)の「復興のポイント」があります。

「復興のポイント」ごとに重要と思うものはどれですか。それぞれ3つまで番号を記入のうえ、それらについてご提案、ご意見などがありましたら記入欄にお書きください。

(1) 安らぎのある暮らしの再建

- | | |
|------------------|----------------------|
| ①被災者の生活環境の確保 | ②安心して暮らすことのできる住まいの再建 |
| ③地域コミュニティの再構築 | ④保健・医療・福祉の充実 |
| ⑤被災者及び児童の心と身体のケア | ⑥被災した学校教育施設などの復旧 |
| ⑦公共交通機関の早期復旧 | ⑧生涯学習・文化・スポーツ活動の充実 |
| ⑨災害廃棄物・堆積土砂の早期撤去 | ⑩その他 |

↳ 【裏面に続きます】

番号 (①～⑩)	関連するご提案、ご意見等(例:〇〇について、〇〇を優先すべきと思う。)

(2) 災害に強く魅力あふれるまちの創造

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| ①防災体制の強化 | ②自助・共助を育む防災教育と人材の育成 |
| ③上下水道などのライフライン復旧 | ④道路・橋梁等の復旧・機能強化 |
| ⑤河川の復旧・被害を繰り返さないための治水 | ⑥内水氾濫を防ぐための対策強化 |
| ⑦治山による安全・安心の確保 | ⑧その他 |

↓

番号 (①～⑧)	関連するご提案、ご意見等(例:〇〇について、〇〇を優先すべきと思う。)

(3) 活気あふれる産業・なりわいの再建

- | | |
|---------------|---------------|
| ①魅力ある農業・林業の再建 | ②活気あふれる商工業の再建 |
| ③国内外からの観光客の誘致 | ④雇用の維持・創出 |
| ⑤新たな産業の創出 | ⑥その他 |

↓

番号 (①～⑥)	関連するご提案、ご意見等(例:〇〇について、〇〇を優先すべきと思う。)

問6. 今回の災害からの復旧・復興について、あなたが期待すること、望むことなどがあれば、お書きください。

差し支えなければ、お名前とご連絡先をお書きください。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--

これで質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。